

07 学生確保

(1) 本学園における幼児教育の歩みと強み

本学園における幼児教育・保育の強みは、保育者の養成機関としての永い経験とともに、就職に際し専門職への就業意向が強いということである。

学生は保育現場と連携した豊富な実習や、専門的な知識・技能を修得した結果、ほぼ全員が専門職（幼稚園教諭・保育教諭・保育士・支援員）への就職を希望している。

令和3年3月の卒業生においても、卒業する学生の全員が専門職への就職を希望し、専門職に就職するという結果となっている。このことから、本学園における幼児教育・保育の学びは、社会からの要請に適切に対応したものとなっていると考える。

また、学生募集の観点からは、保育者としての就業を希望する高校生にとっては、将来の職業選択に直結する進学先として認識されているものとする。

近年における専門職への就業状況及び入学志願数・入学者数の推移は下記となっている。

短期大学部幼児教育学科卒業生の就職者数及び専門職への就業状況推移表

	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
卒業生数	149人	146人	118人	143人	128人
就職希望者	143人	142人	118人	138人	128人
就職者数	143人	142人	118人	137人	128人
(うち専門職への就職者数)	140人	139人	115人	135人	128人
(うち専門職への就職率)	97.9%	97.8%	97.4%	98.5%	100%

(本学における専門職・・・幼稚園教諭、保育教諭、保育士、支援員)

幼児教育学科 志願者等の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入学定員(人)	150	150	150	150	150
志願者数(人)	162	185	154	195	192
入学者数(人)	125	148	132	165	155

(2) 熊本県内の高校生の進学状況

令和3年3月の全国の高等学校（全日制・定時制）における卒業後の状況調査によれば、卒業生（女性のみ）499,639人のうち、大学等進学者の数は297,564人と、前年に比べ2,055人の減少となっている。

一方、同年における熊本県内の高等学校（全日制・定時制）卒業生数（女）は7,203人（平成29年度比5.2%減少）であるが、大学等進学率の向上により大学進学者数は3,056人と過去4年間とほぼ同数を保っている。

全国の大学等進学率（令和3年・女性のみ）59.6%に対し熊本県の進学率が52.0%と低位であることを勘案した場合、今後は大学等進学率の向上により、熊本県内における大学等への進学者数の増加は期待できるものとする。

熊本県における高校（全日制・定時制）卒業生数、大学・短期大学等への進学者数（女性）

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
高校卒業生数（人）	7,602	7,569	7,534	7,343	7,203
大学等進学者（人）	3,849	3,846	3,795	3,730	3,744
（うち大学進学者（人））	3,083	3,104	3,120	3,038	3,056
（うち短大進学者（人））	492	476	436	450	436
大学等進学率（%）	50.6	50.8	50.4	50.8	52.0

【資料2-1 状況別卒業生数（文部科学省学校基本調査）】

【資料2-2 都道府県別大学・短期大学等への進学者数（文部科学省学校基本調査）】

上記に示した進学率の推移を踏まえ、進学状況における二つの特徴について説明する。一つは、短期大学への進学者の減少である。令和3年の大学進学者が3,056人（平成29年比0.9%減）と微減に留まったことに比べ、短期大学への進学者数は436人（同11.4%減）と大きく減少している。この傾向は熊本県だけではなく、近隣県においても認められ、福岡県においては18.1%減、宮崎県25.6%減、鹿児島県16.8%減と大きく減少している。これは進学希望者の4年制大学志向が強まっていることを示している。

都道府県別短期大学への進学者数（女性）

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
熊本県	492	476	436	450	436
福岡県	2,040	1,929	1,811	1,796	1,670
宮崎県	566	530	497	455	421
鹿児島県	1,086	1,071	1,019	909	904

【資料2-2 都道府県別大学・短期大学等への進学者数（文部科学省学校基本調査）】

二つ目の特徴は、熊本県内高校の卒業生の県内の大学への進学が、近隣県に比べて少ないことである。県外への若年層の流失は地域社会の人口減少の主因となるものであるが、令和3年の大学進学者（女子のみ）3,361人のうち熊本県内の大学に進学した者は1,736人（51.2%）と、進学者の約半数に留まっている。これは近隣の福岡県の大学進学者（女子のみ）10,653人のうち福岡県内の大学に進学した者が7,256人（67.1%）であることに比べると著しく低い。今後、熊本県内において4年生大学への進学を希望する高校生の県外への流失を防ぐことは、地域活性の観点からも大切なことと考える。

地元以外の都道府県への進学者・令和3年

	地元の都道府県の大学に進学した数	地元の都道府県の大学に進学した者の大学進学者に占める比率
熊本県	1,736人	51.2%
福岡県	7,256人	67.1%

【資料2-3 地元以外の都道府県への進学者(熊本県) JSコーポレーション】

【資料2-4 地元以外の都道府県への進学者(福岡県) JSコーポレーション】

熊本県内における長期間にわたる学生数の推移について

熊本県における高校生・中学校生・小学生（女性のみ）数の推移

現学年	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生	高校1年生	高校2年生
入学年度	令和10年	令和9年	令和8年	令和7年	令和6年	令和5年
開設後	開設6年後	開設5年後	完成年度	開設3年後	開設2年後	開設年度
人数	8,021	8,071	8,042	7,854	7,193	7,067

【文部科学省学校基本調査、熊本県学校基本調査】

文部科学省の学校基本調査による熊本県内の令和3年度の高校生・中学生学年別生徒数及び小学生学年別児童数（女性のみ）では、現在の高校3年生（開設年度の入学生）の生徒数は7,067人である。以降、中学2年生（完成年度の入学生）の生徒数は8,042人、中学1年生（開設5年目入学生）8,071人と増加傾向が続き、それ以降は小学6年生（同6年目入学年度）8,021人と漸減しているものの、ほぼ現在の人数を維持していることから、長期的な観点からも現状を上回る学生の確保は可能と考える。

(3) 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

こども教育学部の設置計画を策定するにあたり、長期的かつ安定的に学生の確保を図ることができる見通しがあることについて、客観的根拠となるデータから検証することを目的として、2回にわたり、熊本県内及び近隣県に所在する高等学校に所在している高校生を対象とした受験希望及び進学意向に関する調査を実施した。

①学部設置の企画・計画段階におけるアンケート調査（本学調査・1年生対象）

実施日：令和元年9月

調査対象及び調査数：熊本県内の高校1年生の女性 1,280人

（熊本県内の高校1年生の女性数 7,506人）

調査対象のカバー率：17.1%（1,280人/7,506人）

調査対象高校：10高校（県内高校から高校の特性（普通科、実業系等）ごとに抽出）

下記10高校からの過去5年間（平成29年度から令和3年度）の幼児教育学科への入学者数は、全体の入学者数に対して48.2%を占める。

公立高校（普通科・進学校）	3校	350人
公立高校（普通科）	4校	500人
公立高校（実業系）	1校	235人
公立高校（普通科・実業系）	1校	15人
私立高校（普通科）	1校	180人

調査対象1,280人へのアンケート調査の結果、「幼児教育に関心がない」としたものが980人（全体の76.6%）、「幼児教育に関心があるが進路は未定」「幼児教育に関心があるが尚綱には進学しない」が153人（同11.9%）、「尚綱大学短期大学部に進学したい」が92人（同7.2%）、「尚綱大学に進学したい」が51人（同4.0%）となった。

【資料2-5 企画段階アンケート（1年生）】

②学部設置の企画・計画段階におけるアンケート調査（本学調査・2年生対象）

実施日：令和元年9月

調査対象及び調査数：熊本県内の高校2年生の女性 1,187人

（県内高校1年生の女性数 7,488人）

調査対象のカバー率：15.8%（1,187人/7,488人）

調査対象高校 : 8校 (県内高校から高校の特性 (学科等) ごとに抽出) 下記8校からの過去5年間 (平成29年度から令和3年度) の幼児教育学科への入学者数は、全体の入学者数に対して41.3%を占める。

公立高校 (普通科・進学校)	2校	331人
公立高校 (普通科)	3校	430人
公立高校 (実業系)	1校	233人
公立高校 (普通科・実業系)	1校	31人
私立高校 (普通科)	1校	162人

調査対象1,187人へのアンケート調査の結果、「幼児教育に関心がない」としたものが940人 (全体の79.2%)、「幼児教育に関心があるが進路は未定」「幼児教育に関心があるが尚綱には進学しない」が139人 (同11.7%)、「尚綱大学短期大学部に進学したい」が61人 (同5.2%)、「尚綱大学に進学したい」が46人 (同3.9%) となった。

【資料2-6 企画段階アンケート (2年生)】

③申請段階における業者アンケート調査の結果

令和5年4月開設予定のこども教育学部設置構想に関して、高校生からの進学ニーズを把握するために申請段階でのアンケート調査を実施した。

調査は尚綱大学のこども教育学部に対する需要を確認するための調査として設計。本学の主な募集エリアである福岡県、熊本県、鹿児島県に所在する高校の高校2年生 (女性のみ) に調査を実施し、3,822人から回答を得た。

実施日 : 令和3年6月から7月

実施者 : 業者 (㈱進研アド)

調査対象 : 高校2年の女子生徒 (令和5年度時点で受験対象者となる生徒)

調査対象数 : 6,273人 (51校)、有効回収数 : 3,822人 (45校)

回答の在籍別高校種別 : 「公立」62.9%、「私立」37.1%

回答者の在籍高校所在地 : 「熊本県」93.4%、「福岡県」5.1%、「鹿児島県」1.6%

調査結果の概要

尚綱大学こども教育学部への受験意向

- ・尚綱大学こども学部を「受験したいと思う」と答えた人は、15.2% (3,822人中、580人) である。

尚綱大学こども教育学部への入学意向

- ・尚綱大学こども学部を「受験したいと思う」と答えた 580 人のうち、尚綱大学こども学部」に「入学したいと思う」と回答した人は 93.1% (540 人) である。
- ・回答者全体における入学意向は 14.1% (540 人) で、予定されている入学定員 70 人を大きく上回る入学意向がみられた。
- ・4 年制大学進学希望者（「私立大学に進学」「国公立大学に進学」の少なくとも一方を考えている回答者）で、尚綱大学こども学部の学びと関連する「保育・教育学・教員養成」に興味がある回答者の入学意向は 33.0% (546 人中、180 人) と、予定している入学定員数を 2 倍以上上回る入学意向がみられた。

「入学意向」一般高校（45 校）と併設校（尚綱高校）との集計結果

調査専門機関 (株進研アドによる調査)	調査対象高校	調査対象数	「入学意向」
			受験したいと思う かつ 入学したいと思う
受験意向 入学意向	一般高校（45 校）	3,822	540
	併設校（尚綱高校）	182	41
	計	4,004	581
*内 短期大学への 受験意向 入学意向	一般高校（45 校）	3,822	169
	併設校（尚綱高校）	182	29
	計	4,004	198

【資料 2-7 設置に関するニーズ調査リーフレット】

【資料 2-8 設置に関するニーズ調査報告書（高校生）】

【資料 2-9 調査対象高校一覧】

(ア) 高校生アンケート調査に関し、回答者の進路希望や興味ある学問分野、併願状況等を踏まえ、適切に分析を行うためクロス集計を行い、以下の項目をすべて満たした入学意向者数を検証した。

回答者数 4,004 人（一般高校生 3,822 人、併設校生 182 人）

問 1（進路希望）で「私立大学に進学」を希望している者

問 2（興味・関心のある分野）で「保育・教育学・教員養成」を選択した者

問 3（本学への興味）で「とても魅力を感じる」等を選択した者

問 4（受験意向）で「受験したいと思う」を選択した者、

問 5（入学意向）で「入学したいと思う」を選択した者

クロス集計表 1 (私立大学に進学を希望している者の内の入学意向者数)

	質 問 事 項	高校生アンケート調査 (併設校除く)	高校生アンケート調査 (併設校のみ)	合計数
問	調 査 数	3,822	182	4,004
1	(進路希望) で「私立大学に進学」を希望している者	1,147	84	1,231
2	且つ (興味関心がある分野) で「保育・教育学・教員養成」を選択した者	307	28	335
3	且つ (本学への興味) で「とても興味を感じる」等を選択した者 (回答①及び②)	152	26	178
4	且つ (受験意向) で「受験したいと思う」を選択した者	76	22	98
5	且つ (入学意向) で「入学したいと思う」を選択した者	70	20	90

上記集計の結果、回答者 (一般高校生 3,822 人、併設校生 182 人) の内、問 1 から問 5 までの全てを満たすものが 90 人となり、入学定員数 (70 人) を上回っていることから、定員を充足できる見通しがある。

また、上記質問の問 1 から問 4 (進路希望で「私立大学に進学」を希望し、かつ、興味関心のある分野で「保育・教育学・教員養成」を選択し、かつ、本学への興味で「とても魅力を感じる」等を選択し、かつ、受験意向で「受験したいと思う」を選択した者) までを選択した者で、問 5 で「入学したいと思わない」ものを選択した者 (8 人) を、本学以外の私立大学の保育者養成校への入学を希望する者 (併願意向有) と想定した場合 (併願意向を持つ回答者を除いた状況) において定員を充足できる見通しがある。

(イ) 進路希望で「国公立大学に進学」を希望している者 (本学は併願校) の入学意向者についても、私立大学に進学を希望するとした集計と同様に、以下の項目をすべて満たした入学希望者をクロス集計した。

回答者数 4,004 人 (一般高校生 3,822 人、併設校生 182 人)

問 1 (進路希望) で「国公立大学に進学」を希望している者

問 2 (興味・関心のある分野) で「保育・教育学・教員養成」を選択した者

問 3 (本学への興味) で「とても魅力を感じる」等を選択した者

問 4 (受験意向) で「受験したいと思う」を選択した者、

問 5 (入学意向) で「入学したいと思う」を選択した者

クロス集計表 2 (国公立大学に進学を希望している者の内の入学意向者数)

	質 問 事 項	高校生アンケート調査 (併設校除く)	高校生アンケート調査 (併設校のみ)	合計数
問	調 査 数	3,822	182	4,004
1	(進路希望)で「 <u>国公立大学</u> に進学」を希望している者	1,443	33	1,476
2	且つ(興味関心がある分野)で「保育・教育学・教員養成」を選択した者	377	5	382
3	且つ(本学への興味)で「とても興味を感じる」等を選択した者(回答①及び②)	180	4	184
4	且つ(受験意向)で「受験したいと思う」を選択した者	64	3	67
5	且つ(入学意向)で「入学したいと思う」を選択した者	58	3	61

上記集計の結果、回答者(一般高校生 3,822 人、併設校生 182 人)の内 61 人が国公立大学に進学を希望しつつ本学への入学意向も示している。また、ことから、これらの回答者は国公立大学に進学を希望する回答者においても併願校として本学を受験し、一定の数の入学者が発生することが想定されることから入学定員 70 人を充足するものとする。

上記調査時の熊本県内の高校 2 年女子生徒数は 7,067 人(令和 3 年度 文部科学省学校基本調査)であり、高校生アンケート調査の対象数(4,004 人)が県内全体の一部(約 6 割)であることを考慮した場合、高校生アンケートの対象者外から本学への入学意向を示す者が相当数発生するものと思料する。

定員充足の根拠として実施した調査時期及び調査方法の異なる 2 回のアンケート調査(「企画・計画段階アンケート調査(令和元年度)」と「高校生アンケート調査(申請段階令和 3 年度)」)結果及びアンケート回答者の進路希望や興味のある学問分野、併願状況を踏まえたクロス集計の結果、学部においては入学定員数(70 人)を充足できる見通しはあるものとする。

(4) 外国人留学生

入試区分として外国人留学生選抜は設定するが、他学部及び短期大学部ともに近年での受験実績はない。

(5) 学生納付金の設定の考え方

学生納付金については、本学の文系学部である現代文化学部学生と同額とし、入学金を 22 万円、授業料を 67 万円、施設設備資金を 22 万円とする。初年度の学生納付金はこれらすべての合計の 110 万円、2 年次以降は入学金を除いた 1 年当たり 88 万円とする。これは学生への還元と大学の経営に係る財務的視点、大学の今後の発展のための施設・設備の充実を考慮するとともに、近隣の他大学における学生納付金の設定状況も考慮したうえで設定している。

近隣の類似学部学科を持つ大学との比較

大学名	入学金	授業料	施設設備資金等	初年度合計
尚綱大学	220,000 円	670,000 円	220,000 円	1,110,000 円
A 大学	220,000 円	634,000 円	193,500 円	1,047,500 円
B 大学	200,000 円	880,000 円	350,000 円	1,430,000 円

(6) 大学の立地等について

熊本県は九州の中心部に位置し、主要な道路である九州自動車道は熊本県内において九州南部（鹿児島県）九州東部（宮崎県）への分岐点となっていること、鉄道網においては九州新幹線の間地点として熊本駅が位置すること、また有明海を隔てた長崎県からは複数のフェリー船舶の定期路線があることなど、九州一円からの移動には利便性が高い場所である。

新学部の立地する「武蔵ヶ丘キャンパス」は熊本市内中心部から北に位置し、熊本駅から延びる支線（豊肥本線）上の「武蔵塚駅」から徒歩 20 分、バス路線では「尚綱大学前バス停」から徒歩 1 分と利便性の高い場所に位置し、熊本県を中心に九州一円からの入学者を見込んでいる。また、寮を併設し、県外からの志願者にも対応できるようにしている。

【資料 6-1 熊本県内の位置関係を示す図面】

【資料 6-2 最寄りの駅からの距離や交通機関を示す図面】

(7) 学生確保に向けた具体的な取組状況

申請者独自に取り組む学生募集活動

①オープンキャンパス

本学では、高校生・既卒者及び保護者との直接的な接触の機会として、また、高校生・既卒者及び高校生にとっても本学のキャンパスや模擬授業等の体験による大学の雰囲気を感じることができる機会と捉え、オープンキャンパスを最も効果的かつ重要な学生確保のための活動と位置づけている。

令和2年度以降はコロナ感染症防止対策のためにウェブ等を利用した多様な手段・方法にてオープンキャンパスを実施し、本学で学ぶ魅力を発信している。

②教職員による高校訪問

本学への入試出願・入試実績がある高校を中心に訪問し、学部概要、入試概要、入試変更点、就職状況、当該高校出身者の在籍学生情報を説明することにより、当該高校教員の本学に対する理解を深め、志願者数及び入学者数の向上と質の高い学生の入学を促進することを目的とし、併せて高校との情報交換の内容を本学の運営の参考とすることを目的として、教職員による高校訪問を実施している。現在は熊本県内の公立・私立高校校長の経験者を入試アドバイザーとして2名採用し、教員・入試課員・入試アドバイザーの三者が連携して熊本県及び近隣の県にある高校の訪問を行っており、今後とも体制を維持しながら高校訪問を行っていく予定である。

③高校教員対象入試説明会

熊本県内を中心とした高校や本学への入試出願・入試実績がある熊本県外の高校教員を対象とした大学説明会を実施している。本学における前年度入試結果、前年度からの入試制度の変更点をはじめ、学部学科の紹介や、教育支援・就職支援などの各種支援体制の紹介、質疑応答・個別相談を行っている。本学の教育的特徴の認知理解を促進し、よりよい関係を築くことは学生確保に向けた取り組みとして非常に重要な機会であると位置付けている。

④各種情報媒体を利用した情報等の提供

- ・本学ホームページ、ウェブ広報、リーフレット等による情報の提供。
- ・進学相談会等イベントでの周知・広報活動と相談機会の提供。

(8) 人材需要の動向等社会の要請

本学ではこども教育学部の設置計画を進めるうえで、令和3年6月から7月にかけて、こども教育学部の主要な就職先となることが想定される熊本県内を中心とした園・団体・企業など291社（回答数231社）を対象としたアンケート調査を実施しており、その中から保育人材への需要と今後の採用意向についての調査結果を示す。

【資料8-1 採用意向報告書（園・団体・企業）】

調査対象：園・団体・企業の採用担当者

調査実施機関：㈱ 進研アド

・「こども教育学部」の社会的必要性

「こども教育学部」の社会的必要性については92.6%（231件中214件）が「必要だと思う」と回答しており、多くの園・団体・企業からこれからの社会において必要な学部・学科だと評価されていることがうかがえる。

・「こども教育学部」卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

「こども教育学部」卒業生を「採用したいと思う」と答えた園・団体・企業は88.3%（231件中204件）である。

・卒業生を「採用したいと思う」と答えた204件へ「こども教育学部」の卒業生の採用を毎年何人程度想定しているかを聞いたところ、採用想定人数の合計は289人で、予入学定員数70人を4倍以上上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

・採用したい資格取得者別

「幼稚園教諭一種免許状」を取得している人に対する採用意向は98.9%（90件中89件）。採用想定人数の合計は130人で予定している入学定員を上回っている。

「特別支援学校教諭一種免許状」を取得している人に対する採用意向は100%（49件中49件）。採用想定人数の合計は76人で、予定している入学定員を上回っている。

「保育士資格」を取得している人に対する採用意向は96.6%（178件中172件）。採用想定人数の合計は252人で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

これらの調査結果から「こども教育学部」の設置は地域社会からの期待に対応したものであり、卒業後の進路は十分に見通しがあるものと考えられる。

(9) 定員超過率が 0.7 倍未満の学部（現代文化学部）について

平成 30 年 4 月に新設された現代文化学部（設置届出による新設）については入学定員未充足の状況である。しかし、開設後の学部の情報や学びの特色などの周知が進むにつれて入学者が増加し、入学定員超過率は改善傾向にある。令和 3 年度において入学定員超過率は 0.73 倍まで改善されてきている。今後は各施策の実施により早期における定員の充足を目指す。

現代文化学部における入学者数と入学定員超過率

区分	対象年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	平均入学定員 超過率
	開設年度	2 年目	3 年目	完成年度		
A	入学定員	75 人	75 人	75 人	75 人	0.59
	志願者数	61 人	64 人	94 人	90 人	
	受験者数	61 人	64 人	93 人	90 人	
	合格者数	61 人	63 人	92 人	90 人	
B	入学者数	40 人	38 人	45 人	55 人	
	入学定員超過率 B/A	0.53	0.50	0.60	0.73	

現代文化学部の教務面での改善策

- ①入学定員未充足に対する今後の改善策について教務面では下記のような内容の充実・強化策を実施している。また、今後も新たな教員採用等により特徴のある授業科目を配置し、学生からの希望が高い航空業界等への就職の拡大を見据えた就職指導も併せて行う予定である。

教務面での具体的な改善策と結果

- ①語学に関する学修意欲の向上を図り、高度な語学力の獲得を進めるため、英語・中国語・韓国語についての基礎的な授業科目として「Fundamentals of English I、II」、「総合中国語」、「総合韓国語」及び英語の再履修クラスを新たに開講した。
- ②情報メディア文化領域及び観光文化領域について、熊本県庁前に設置された人気マンガ「ワンピース」のキャラクター「ルフィ」の像の経済効果について学生が授業内で行った調査結果を公表するなど、授業内容や研究成果等の情報発信に努めた。「ルフィ」の像に関する調査結果については新聞・テレビなどで報道され、学部の教育内容の周知及び学部の魅力のイメージアップに効果をもたらした。

- ③観光文化領域の学修内容に関連した熊本県内行政機関及び観光関係団体との連携について、新たに着任した観光文化領域の専任教員（元熊本県庁職員）を中心として授業などでの強化を進めた。特に、熊本県PRキャラクターである「くまモン」を扱った授業を展開するなど、熊本県庁との連携強化を図った。
- ④国際交流の拡充に関して済州大学校（韓国）との連携協定の締結を行った。
- ⑤高校生に関心が高いマンガ・アニメを中心とした情報メディア文化領域の教育内容の充実とPRについては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、客員教授（同志マンガミュージアム館長）による講座や授業内での特別講義等については実施を見送り、学部Webサイトを利用した授業内容や研究成果などの情報発信（合計4回）を行った。
- ⑥県内観光施設での現地研修については、南阿蘇村の宿泊施設における実務教育や美里町の観光資源を活用した授業など、企業・団体との連携協力による学修の機会を増やし、「楽しく学ぶ」という点の魅力向上を進めた。
- ⑦Webデザイン、プレゼンテーション等の授業について、当該業務に従事している実務家教員による授業として、令和2年度から「Webデザイン演習Ⅰ・Ⅱ」及び「プレゼンテーション演習」を開講し、ビジネスの現場で有益な実践的授業の充実を図った。
- ⑧「課題探求プロジェクト演習」において、令和2年7月の豪雨で被災した人吉市をフィールドに設定し、人吉市の被害状況、復旧・復興の現状を学び、地元の方々とのセッションを経て、最終講義では学生たちが人吉の復興について人吉市長に提案するという生きた学びを実施し、人吉市長をはじめ、地域の方々から高い評価を受けるとともに、学生の成長も感じられる授業となった。

現代文化学部の志願者募集活動

入学者の定員未充足の状況に対しては、学部、入試委員会及び入試委員会大学実施部会等における検討を行い、現代文化学部の周知活動に努めている。

新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、夏期に開催予定であったオープンキャンパスについては、高校3年生のみを対象とした事前申し込み制での「キャンパスリサーチ」として開催した。また高校生を対象とした一部のイベントについては、新型コロナウイルス感染拡大のため開催を見送った。

このため、高校生に向けた学部のPRについては、Webサイトを活用した情報発信を中心として行い、学部の教育研究活動の成果と魅力を伝え、学生確保に取り組んだ。

その結果、全国的に観光系、国際・外国語系学部の人気後退、特に国際・外国語系学部の志願者が8割程度に減少している中であって、令和3年度入試における志願者は、前年度に引き続き入学定員（75人）を上回る90人となった。

入学者（1年生）は、前年度に比べて10人増の55人となり、入学定員（75人）の70%を超えた。また、併設高校からの内部進学者は前年から6名増加し15名となった。

依然として入学定員未充足の状況が続いているため、今後とも現代文化学部の教育研究活動等に関する情報発信をさらに積極的に行い、早期における入学定員の充足を図る。

281 状況別卒業生数 (3-3)

3. 女

区分	区分	計	大学等進 学者 (A)	大学等進学者 (A)	専修学校 (専門課 程) 進学 者 (B)	専修学校 (一般課 程) 等入 学者 (C)	公共職業 能力開発 施設等入 学者 (D)	就職者等 (E)	就職者等 (E)	就職者等 (E)	就職者等 (E)	左記以外の 者	不詳・死 亡の者	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	大学等進学 率	大学等進学率	専修学校 (専門課 程) 進学率	就職者(再 掲)(a, b, c, d)	卒業者に占 める就職者 の割合
区分	区分	計	大学等進 学者 (A)	うち大学・短 期大学の通信 教育部への進 学者を除く進 学者	専修学校 (専門課 程) 進学 者 (B)	専修学校 (一般課 程) 等入 学者 (C)	公共職業 能力開発 施設等入 学者 (D)	自営業主 等 (a)	無期雇用 労働者 (b)	有期雇用 労働者	臨時労働 者	左記以外の 者	不詳・死 亡の者	左記A, B, C, Dの うち就職 している 者	左記A, B, C, Dのうち 就職してい る者	左記A, B, C, Dのうち就 職している者	左記E有期雇用労働 者のうち雇用契約期 間が一年以上、かつ フルタイム勤務相当 の者 (d)	大学等進学 率	大学・短期大 学の通信教育部へ の進学者を除く 進学率	専修学校 (専門課 程) 進学率	就職者(再 掲)(a, b, c, d)	卒業者に占 める就職者 の割合
区分	区分	計	大学等進 学者 (A)	うち大学・短 期大学の通信 教育部への進 学者を除く進 学者	専修学校 (専門課 程) 進学 者 (B)	専修学校 (一般課 程) 等入 学者 (C)	公共職業 能力開発 施設等入 学者 (D)	自営業主 等 (a)	無期雇用 労働者 (b)	有期雇用 労働者	臨時労働 者	左記以外の 者	不詳・死 亡の者	計 (c)	自営業主 等・無期雇 用労働者	雇用契約期間 が一年以上、 かつフルタイム 勤務相当の 者	左記E有期雇用労働 者のうち雇用契約期 間が一年以上、かつ フルタイム勤務相当 の者 (d)	大学等進学 率	大学・短期大 学の通信教育部へ の進学者を除く 進学率	専修学校 (専門課 程) 進学率	就職者(再 掲)(a, b, c, d)	卒業者に占 める就職者 の割合
令和2年3月	計	513507	299499	299249	105198	15921	899	3686	64826	1495	1935	19887	161	207	138	69	629	58.3	58.3	20.5	63348	13.5
令和3年3月	計	499639	297564	297194	104927	15752	924	1591	56984	1267	1796	18808	26	209	143	66	602	59.6	59.5	21.0	59386	11.9
令和3年3月	国立	1266	961	961	35	100	1	—	6	1	—	162	—	—	—	—	75.9	75.9	2.8	6	0.5	
令和3年3月	公立	337334	184532	184262	79029	10287	797	1325	47069	1010	1502	11762	21	156	117	39	490	54.7	54.6	23.4	49040	14.5
令和3年3月	私立	161039	112071	111971	25863	5365	126	266	9909	256	294	6884	5	53	26	27	112	69.6	69.5	16.1	10340	6.4
令和3年3月	北海道	19429	9273	9269	5786	344	45	39	3125	34	63	720	—	1	—	1	20	47.7	47.7	29.8	3185	16.4
令和3年3月	青森県	5194	2744	2738	1083	115	20	13	1032	7	8	172	—	—	—	3	52.8	52.7	20.9	1048	20.2	
令和3年3月	岩手県	5088	2455	2454	1217	186	33	7	1092	2	2	93	1	1	—	1	48.3	48.2	23.9	1101	21.6	
令和3年3月	宮城県	9272	4954	4944	1984	379	16	22	1514	22	123	257	1	7	5	2	21	53.4	53.3	21.4	1564	16.9
令和3年3月	秋田県	3691	1902	1899	834	73	6	43	691	45	3	94	—	13	—	13	32	51.5	51.4	22.6	779	21.1
令和3年3月	山形県	4576	2289	2289	1108	60	32	3	986	5	2	91	—	—	—	—	2	50.0	50.0	24.2	991	21.7
令和3年3月	福島県	7759	3966	3962	1584	358	13	14	1594	6	11	213	—	5	5	—	2	51.1	51.1	20.4	1615	20.8
令和3年3月	茨城県	11887	6382	6371	2895	240	18	45	1699	21	107	480	—	11	9	2	9	53.7	53.6	24.4	1764	14.8
令和3年3月	栃木県	8179	4567	4566	1961	40	7	5	1261	5	1	332	—	1	—	1	1	55.8	55.8	24.0	1268	15.5
令和3年3月	群馬県	7999	4482	4481	1813	361	14	13	1008	2	10	296	—	14	10	4	—	56.0	56.0	22.7	1035	12.9
令和3年3月	埼玉県	26547	16153	16129	6126	487	35	22	2659	96	56	912	1	9	9	—	24	60.8	60.8	23.1	2714	10.2
令和3年3月	千葉県	23741	13926	13899	5682	763	14	23	2247	35	186	863	2	1	1	—	1	58.7	58.5	23.9	2272	9.6
令和3年3月	東京都	50074	36212	36160	7058	1870	62	46	1884	192	59	2690	1	3	1	2	42	72.3	72.2	14.1	1975	3.9
令和3年3月	神奈川県	32414	20730	20688	6963	460	109	11	1764	35	161	2181	—	—	—	—	8	64.0	63.8	21.5	1783	5.5
令和3年3月	新潟県	8531	4186	4126	2886	109	20	4	1068	1	20	237	—	—	—	—	—	49.1	48.4	33.8	1072	12.6
令和3年3月	富山県	4271	2531	2529	948	13	6	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	59.3	59.2	22.2	585	13.7
令和3年3月	石川県	4810	2941	2941	875	85	10	4	673	16	22	184	—	—	—	—	12	61.1	61.1	18.2	689	14.3
令和3年3月	福井県	3439	2112	2110	642	20	2	1	519	10	9	84	—	—	—	—	—	61.4	61.4	18.7	560	16.3
令和3年3月	山梨県	3554	2076	2074	811	170	17	6	385	10	11	67	1	1	—	—	—	58.4	58.4	22.8	392	11.0
令和3年3月	長野県	8762	4866	4860	2083	240	12	7	1158	21	10	362	3	—	—	—	16	55.5	55.5	23.8	1181	13.5
令和3年3月	岐阜県	8763	5183	5179	1584	277	34	4	1509	8	33	131	—	23	23	—	—	59.1	59.1	18.1	1536	17.5
令和3年3月	静岡県	15016	8064	8055	3201	564	15	24	2606	18	49	473	2	7	5	2	9	53.7	53.6	21.3	2646	17.6
令和3年3月	愛知県	30795	18824	18813	5569	1168	20	338	3741	153	113	864	5	2	2	—	110	61.1	61.1	18.1	4191	13.6
令和3年3月	三重県	7526	4096	4091	1490	200	23	7	1490	14	6	199	1	—	—	—	5	54.4	54.4	19.8	1502	20.0
令和3年3月	滋賀県	6105	3570	3567	1322	82	8	4	784	6	38	291	—	—	—	—	—	58.5	58.4	21.7	788	12.9
令和3年3月	京都府	11045	7956	7953	1731	270	8	43	519	29	27	462	—	—	—	—	18	72.0	72.0	15.7	580	5.3
令和3年3月	大阪府	35085	22805	22788	6795	1207	21	41	2449	79	340	1344	4	1	1	—	26	65.0	65.0	19.4	2517	7.2
令和3年3月	兵庫県	21833	14647	14634	3879	768	10	29	1762	32	43	663	—	2	2	—	15	67.1	67.0	17.8	1808	8.3
令和3年3月	奈良県	5455	3459	3459	882	320	4	42	397	11	11	329	—	—	—	—	—	63.4	63.4	16.2	439	8.0
令和3年3月	和歌山県	3922	2210	2210	836	163	13	12	550	5	11	122	—	—	—	—	—	56.3	56.3	21.3	563	14.4
令和3年3月	鳥取県	2369	1238	1236	564	99	12	2	393	5	5	51	—	—	—	—	—	52.3	52.2	23.8	396	16.7
令和3年3月	島根県	2786	1401	1400	696	127	30	13	436	2	2	79	—	—	—	—	2	50.3	50.3	25.0	451	16.2
令和3年3月	岡山県	8308	4807	4805	1949	140	9	101	935	34	16	317	—	—	—	—	18	57.9	57.8	23.5	1054	12.7
令和3年3月	広島県	11080	7155	7152	1707	830	18	166	865	31	44	264	—	4	4	—	12	64.6	64.5	15.4	1047	9.4
令和3年3月	山口県	5342	2615	2613	1105	285	9	6	1161	13	3	145	—	19	12	7	5	49.0	48.9	20.7	1191	22.3
令和3年3月	徳島県	2935	1816	1814	590	41	10	5	404	6	5	58	—	—	—	—	1	61.9	61.8	20.1	410	14.0
令和3年3月	香川県	4131	2424	2423	883	153	7	11	491	13	10	139	—	—	—	—	10	58.7	58.7	21.4	512	12.4
令和3年3月	愛媛県	5075	2909	2904	1113	133	7	18	754	5	17	118	1	2	2	—	3	57.3	57.2	21.9	777	15.3
令和3年3月	高知県	2802	1633	1633	521	243	5	22	282	12	13	71	—	—	—	—	7	58.3	58.3	18.6	311	11.1
令和3年3月	福岡県	20314	11943	11935	4310	926	31	37	2128	63	70	805	1	1	—	1	44	58.8	58.8	21.2	2210	10.9
令和3年3月	佐賀県	3603	1773	1772	810	163	9	1	776	2	—	69	—	56	38	18	1	49.2	49.2	22.5	834	23.1
令和3年3月	長崎県	5684	2945	2945	1233	218	31	145	1021	6	7	78	—	7	2	5	5	51.8	51.8	21.7	1178	20.7
令和3年3月	熊本県	7209	3744	3741	1705	283	4	42	1168	5	16	206	—	1	6	—	2	54.0	54.0	23.7	1249	17.9
令和3年3月	大分県	4747	2563	2562	1169	79	18	4	791	17	16	90	—	5	—	—	4	54.0	54.0	24.6	804	16.9
令和3年3月	宮崎県	4689	2433	2428	963	219	4	63	876	11	4	116	—	1	1	—	11	51.9	51.8	20.5	951	20.3
令和3年3月	鹿児島県	6900	3545	3542	1783	149	24	6	1176	41	20	155	1	1	—	1	41	51.4	51.3	25.8	1224	17.7
令和3年3月	沖縄県	6909	3059	3051	2198	227	42	40	543	81	13	706	—	3	—	3	58	44.3	44.2	31.8	644	9.3

1. 「自営業主等」とは、個人経営の

285 都道府県別大学・短期大学等への進学者数

区分	区分	計	計	計	大学(学 部)	大学(学 部)	大学(学 部)	短期大学 (本科)	短期大学 (本科)	短期大学 (本科)	大学・短期 大学の通信 教育部	大学・短期 大学の通信 教育部	大学・短期 大学の通信 教育部	大学・短期 大学(別 科)	大学・短期 大学(別 科)	大学・短期大 学(別科)	高等学校(専 攻科)	高等学校(専 攻科)	高等学校(専 攻科)	特別支援学校高 等部(専攻科)	特別支援学校高 等部(専攻科)	特別支援学校高 等部(専攻科)
区分	区分	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	計	578341	278842	299499	529009	273263	255746	44200	4487	39713	525	275	250	111	43	68	4482	767	3715	14	7	7
令和3年3月	計	580550	282986	297564	534312	277514	256798	40969	4377	36592	680	310	370	82	38	44	4501	744	3757	6	3	3
令和3年3月	国立	1832	871	961	1814	869	945	17	2	15	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—
令和3年3月	公立	356013	171481	184532	325751	167897	157854	28210	2882	25328	492	222	270	59	25	34	1498	453	1045	3	2	1
令和3年3月	私立	222705	110634	112071	206747	108748	97999	12742	1493	11249	188	88	100	22	13	9	3003	291	2712	3	1	2
令和3年3月	北海道	18908	9635	9273	17178	9460	7718	1582	150	1432	6	2	4	3	—	3	139	23	116	—	—	—
令和3年3月	青森県	5330	2586	2744	4672	2464	2208	519	75	444	11	5	6	20	13	7	108	29	79	—	—	—
令和3年3月	岩手県	4698	2243	2455	4137	2122	2015	468	97	371	6	5	1	1	1	—	85	18	67	1	—	1
令和3年3月	宮城県	9744	4790	4954	8763	4679	4084	920	97	823	12	2	10	—	—	—	49	12	37	—	—	—
令和3年3月	秋田県	3559	1657	1902	3064	1586	1478	475	60	415	6	3	3	—	—	—	14	8	6	—	—	—
令和3年3月	山形県	4355	2066	2289	3821	1995	1826	474	46	428	—	—	—	—	—	—	60	25	35	—	—	—
令和3年3月	福島県	7539	3573	3966	6566	3450	3116	857	84	773	9	5	4	1	—	1	105	33	72	1	1	—
令和3年3月	茨城県	12833	6451	6382	12134	6396	5738	5738	601	44	557	19	8	11	—	—	79	3	76	—	—	—
令和3年3月	栃木県	9045	4478	4567	8318	4411	3907	818	717	717	8	7	1	—	—	—	2	2	—	—	—	—
令和3年3月	群馬県	8798	4316	4482	8040	4222	3818	754	91	663	2	1	1	1	1	—	—	—	—	1	1	—
令和3年3月	埼玉県	33440	17287	16153	31214	17112	14102	2089	146	1943	52	28	24	—	—	—	85	1	84	—	—	—
令和3年3月	千葉県	28068	14142	13926	26437	13974	12463	1539	139	1400	51	24	27	—	—	—	41	5	36	—	—	—
令和3年3月	東京都	68292	32080	36212	66352	31852	34500	1627	166	1627	111	59	52	4	2	2	32	1	31	—	—	—
令和3年3月	神奈川県	41218	20488	20730	39004	20282	18722	2121	157	1964	64	22	42	—	—	—	29	27	2	—	—	—
令和3年3月	新潟県	8395	4209	4186	7529	4068	3461	773	89	628	112	52	60	—	—	—	37	—	37	—	—	—
令和3年3月	富山県	4775	2244	2531	4145	2160	1985	575	76	499	3	1	2	—	—	—	52	7	45	—	—	—
令和3年3月	石川県	5711	2770	2941	5100	2702	2398	572	68	504	—	—	—	—	—	—	39	—	39	—	—	—
令和3年3月	福井県	4220	2108	2112	3821	2092	1729	352	15	337	3	1	2	1	—	—	1	43	—	43	—	—
令和3年3月	山梨県	4536	2460	2076	4137	2394	1743	374	44	330	3	1	2	1	—	—	21	—	—	—	—	—
令和3年3月	長野県	9132	4266	4866	7822	4076	3746	1296	182	1114	14	8	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—
令和3年3月	岐阜県	10065	4882	5183	9081	4747	4334	128	128	844	9	5	4	—	—	—	3	2	1	—	—	—
令和3年3月	静岡県	16854	8790	8064	15687	8605	7082	1137	166	971	11	2	9	4	2	2	15	15	—	—	—	—
令和3年3月	愛知県	37186	18362	18824	34852	18132	16720	2130	147	1983	25	14	11	5	5	—	174	64	110	—	—	—
令和3年3月	三重県	7949	3853	4096	7078	3720	3358	789	96	693	9	4	5	1	—	—	1	15	33	—	—	—
令和3年3月	滋賀県	7190	3620	3570	6549	3536	3013	636	82	554	5	2	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
令和3年3月	京都府	15399	7443	7956	14444	7293	7151	868	140	728	5	2	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—
令和3年3月	大阪府	45229	22424	22805	41739	22057	19682	3337	340	2997	29	12	17	—	—	—	1	81	8	73	—	—
令和3年3月	兵庫県	28285	13638	14647	26408	13350	13058	1786	285	1501	14	1	13	1	1	—	124	15	109	—	—	—
令和3年3月	奈良県	6909	3450	3459	6289	3365	2924	540	82	458	1	1	—	—	—	—	75	1	74	1	—	1
令和3年3月	和歌山県	4305	2095	2210	3943	2068	1875	323	20	303	1	1	—	1	1	—	79	2	77	—	—	—
令和3年3月	鳥取県	2185	947	1238	1825	884	941	343	62	281	3	1	2	—	—	—	14	—	14	—	—	—
令和3年3月	島根県	2765	1364	1401	2451	1311	1140	289	29	260	2	1	1	1	1	—	22	22	—	—	—	—
令和3年3月	岡山県	9103	4296	4807	8243	4231	4012	659	53	606	5	3	2	2	—	2	194	9	185	—	—	—
令和3年3月	広島県	13887	6732	7155	13091	6694	6397	721	33	688	7	4	3	2	1	1	66	—	66	—	—	—
令和3年3月	山口県	4643	2028	2615	4037	1990	2047	487	25	462	3	1	2	—	—	—	116	12	104	—	—	—
令和3年3月	徳島県	3328	1512	1816	3058	1458	1600	229	52	177	3	1	2	—	—	—	38	1	37	—	—	—
令和3年3月	香川県	4658	2234	2424	4144	2180	1964	400	39	361	2	1	1	—	—	—	112	14	98	—	—	—
令和3年3月	愛媛県	5696	2787	2909	5119	2703	2416	486	68	418	5	—	5	7	3	4	79	13	66	—	—	—
令和3年3月	高知県	2948	1315	1633	2557	1273	1284	251	18	233	2	2	—	—	—	—	138	22	116	—	—	—
令和3年3月	福岡県	22173	10230	11943	19723	9895	9828	1926	256	1670	13	5	8	2	1	1	509	73	436	—	—	—
令和3年3月	佐賀県	3453	1680	1773	3053	1646	1407	318	32	286	1	—	1	1	1	—	—	79	—	79	1	1
令和3年3月	長崎県	5519	2574	2945	4918	2522	2396	466	33	433	1	1	—	1	1	—	133	17	116	—	—	—
令和3年3月	熊本県	6964	3220	3744	6173	3117	3056	514	78	436	3	—	3	15	—	15	259	25	234	—	—	—
令和3年3月	大分県	4754	2191	2563	3803	2071	1732	692	82	610	7	6	1	—	—	—	252	32	220	—	—	—
令和3年3月	宮崎県	4460	2027	2433	3791	1957	1834	456	35	421	9	4	5	4	3	1	199	28	171	1	—	1
令和3年3月	鹿児島県	6298	2753	3545	4749	2604	2145	968	64	904	3	—	3	—	—	—	578	85	493	—	—	—
令和3年3月	沖縄県	5749	2690	3059	5253	2608	2645	451	48	403	10	2	8	2	1	1	33	31	2	—	—	—

熊本県

市町村名	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度	
	入学者数	割合	入学者数	割合	入学者数	割合	入学者数	割合	入学者数	割合	入学者数	割合	入学者数	割合
計	7,075		7,141		7,480		7,453		7,453		7,381		7,459	
北海道	29	0.4%	21	0.3%	36	0.5%	33	0.4%	21	0.3%	42	0.6%	22	0.3%
青森	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	2	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
岩手	3	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	2	0.0%	6	0.1%
宮城	5	0.1%	5	0.1%	7	0.1%	10	0.1%	6	0.1%	3	0.0%	8	0.1%
秋田	3	0.0%	1	0.0%	6	0.1%	4	0.1%	3	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
山形	1	0.0%	2	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	2	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
福島	21	0.3%	3	0.0%	3	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	4	0.1%
茨城	21	0.3%	34	0.5%	27	0.4%	21	0.3%	38	0.5%	31	0.4%	23	0.3%
栃木	5	0.1%	6	0.1%	10	0.1%	3	0.0%	13	0.2%	4	0.1%	7	0.1%
群馬	14	0.2%	14	0.2%	17	0.2%	12	0.2%	11	0.1%	12	0.2%	16	0.2%
埼玉	54	0.8%	71	1.0%	66	0.9%	80	1.1%	71	1.0%	66	0.9%	61	0.8%
千葉	66	0.9%	80	1.1%	51	0.7%	78	1.0%	76	1.0%	61	0.8%	60	0.8%
東京	512	7.2%	512	7.2%	493	6.6%	531	7.1%	583	7.8%	524	7.1%	548	7.3%
神奈川	174	2.4%	165	2.3%	221	3.0%	223	3.0%	222	3.0%	193	2.6%	226	3.0%
新潟	6	0.1%	8	0.1%	6	0.1%	6	0.1%	6	0.1%	7	0.1%	1	0.0%
富山	3	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	2	0.0%	3	0.0%	2	0.0%	1	0.0%
石川	10	0.1%	7	0.1%	10	0.1%	17	0.2%	10	0.1%	8	0.1%	7	0.1%
福井	1	0.0%	3	0.0%	0	0.0%	2	0.0%	2	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
山梨	9	0.1%	7	0.1%	12	0.2%	21	0.3%	18	0.2%	13	0.2%	16	0.2%
長野	6	0.1%	6	0.1%	8	0.1%	6	0.1%	10	0.1%	8	0.1%	2	0.0%
岐阜	13	0.2%	12	0.2%	17	0.2%	21	0.3%	15	0.2%	15	0.2%	17	0.2%
静岡	13	0.2%	15	0.2%	17	0.2%	22	0.3%	20	0.3%	24	0.3%	28	0.4%
愛知	30	0.4%	50	0.7%	40	0.5%	31	0.4%	48	0.6%	40	0.5%	43	0.6%
三重	4	0.1%	2	0.0%	5	0.1%	11	0.1%	2	0.0%	15	0.2%	7	0.1%
滋賀	20	0.3%	19	0.3%	27	0.4%	27	0.4%	23	0.3%	25	0.3%	26	0.3%
京都	179	2.5%	144	2.0%	172	2.3%	133	1.8%	161	2.2%	175	2.4%	159	2.1%
大阪	162	2.3%	171	2.4%	170	2.3%	148	2.0%	199	2.7%	176	2.4%	157	2.1%
兵庫	91	1.3%	107	1.5%	88	1.2%	85	1.1%	98	1.3%	96	1.3%	93	1.2%
奈良	21	0.3%	13	0.2%	11	0.1%	22	0.3%	10	0.1%	16	0.2%	25	0.3%
和歌山	6	0.1%	1	0.0%	2	0.0%	4	0.1%	5	0.1%	2	0.0%	4	0.1%
鳥取	4	0.1%	7	0.1%	6	0.1%	3	0.0%	8	0.1%	6	0.1%	13	0.2%
島根	10	0.1%	11	0.2%	14	0.2%	10	0.1%	9	0.1%	11	0.1%	13	0.2%
岡山	35	0.5%	57	0.8%	48	0.6%	48	0.6%	55	0.7%	57	0.8%	54	0.7%
広島	97	1.4%	104	1.5%	115	1.5%	133	1.8%	114	1.5%	105	1.4%	95	1.3%
山口	71	1.0%	80	1.1%	90	1.2%	75	1.0%	101	1.4%	83	1.1%	95	1.3%
徳島	5	0.1%	2	0.0%	2	0.0%	6	0.1%	2	0.0%	4	0.1%	7	0.1%
香川	6	0.1%	4	0.1%	3	0.0%	4	0.1%	3	0.0%	6	0.1%	5	0.1%
愛媛	12	0.2%	8	0.1%	7	0.1%	6	0.1%	3	0.0%	6	0.1%	5	0.1%
高知	9	0.1%	7	0.1%	10	0.1%	12	0.2%	14	0.2%	18	0.2%	15	0.2%
福岡	1,297	18.2%	1,333	18.7%	1,296	17.7%	1,326	17.8%	1,251	16.8%	1,279	17.3%	1,254	16.8%
佐賀	99	1.4%	110	1.5%	130	1.7%	101	1.4%	121	1.6%	126	1.7%	117	1.6%
長崎	173	2.4%	176	2.5%	159	2.1%	161	2.2%	152	2.0%	200	2.7%	173	2.3%
熊本	3,286	46.0%	3,246	45.3%	3,664	48.2%	3,426	46.0%	3,948	48.9%	3,320	45.0%	3,391	45.5%
大分	144	2.0%	153	2.1%	129	1.7%	133	1.8%	158	2.1%	166	2.3%	138	1.9%
宮崎	113	1.6%	107	1.5%	105	1.4%	115	1.5%	137	1.8%	134	1.8%	161	2.2%
鹿児島	210	2.9%	228	3.2%	202	2.7%	222	3.0%	258	3.5%	257	3.5%	253	3.4%
沖縄	40	0.6%	27	0.4%	35	0.5%	26	0.5%	41	0.6%	39	0.5%	33	0.4%

市町村名	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度	
	入学者数	割合	入学者数	割合	入学者数	割合	入学者数	割合	入学者数	割合	入学者数	割合	入学者数	割合
計	3,714		3,748		4,006		3,951		4,005		4,006		3,984	
北海道	18	0.5%	19	0.5%	20	0.5%	24	0.6%	16	0.4%	31	0.8%	14	0.4%
青森	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	2	0.1%	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
岩手	2	0.1%	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	2	0.0%	3	0.1%
宮城	2	0.1%	5	0.1%	3	0.1%	10	0.3%	4	0.1%	2	0.0%	6	0.2%
秋田	1	0.0%	0	0.0%	2	0.0%	3	0.1%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
山形	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
福島	2	0.1%	3	0.1%	3	0.1%	0	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	3	0.1%
茨城	17	0.5%	21	0.6%	16	0.4%	16	0.4%	26	0.6%	17	0.4%	14	0.4%
栃木	4	0.1%	4	0.1%	8	0.2%	1	0.0%	8	0.2%	0	0.0%	4	0.1%
群馬	12	0.3%	10	0.3%	12	0.3%	5	0.1%	8	0.2%	10	0.2%	12	0.3%
埼玉	33	0.9%	43	1.1%	44	1.1%	53	1.3%	43	1.1%	48	1.2%	32	0.8%
千葉	40	1.1%	54	1.4%	32	0.8%	48	1.2%	48	1.2%	37	0.9%	41	1.0%
東京	269	7.2%	262	7.0%	265	6.6%	274	6.9%	330	8.2%	289	7.3%	321	8.1%
神奈川	105	2.8%	108	2.9%	138	3.4%	152	3.8%	144	3.6%	128	3.2%	155	3.9%
新潟	6	0.2%	6	0.2%	2	0.0%	1	0.0%	2	0.0%	2	0.0%	1	0.0%
富山	3	0.1%	0	0.0%	1	0.0%	2	0.1%	1	0.0%	2	0.0%	1	0.0%
石川	6	0.2%	6	0.2%	2	0.0%	12	0.3%	6	0.1%	6	0.1%	4	0.1%
福井	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.1%	2	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
山梨	7	0.2%	7	0.2%	6	0.1%	8	0.2%	13	0.3%	10	0.2%	10	0.3%
長野	5	0.1%	5	0.1%	5	0.1%	6	0.2%	8	0.2%	5	0.1%	1	0.0%
岐阜	6	0.2%	7	0.2%	15	0.4%	18	0.5%	12	0.3%	14	0.3%	13	0.3%
静岡	6	0.2%	9	0.2%	11	0.3%	14	0.4%	13	0.3%	18	0.4%	15	0.4%
愛知	19	0.5%	27	0.7%	25	0.6%	19	0.5%	34	0.8%	20	0.5%	30	0.8%
三重	3	0.1%	1	0.0%	4	0.1%	9	0.2%	2	0.0%	13	0.3%	5	0.1%
滋賀	13	0.3%	14	0.4%	19	0.5%	20	0.5%	15	0.4%	18	0.4%	21	0.5%
京都	95	2.5%	65	1.7%	80	2.0%	61	1.5%	92	2.3%	93	2.3%	83	2.1%
大阪	112	3.0%	101	2.7%	107	2.7%	85	2.2%	117	2.9%	111	2.8%	96	2.4%
兵庫	38	1.0%	45	1.2%	38	0.9%	45	1.1%	42	1.0%	47	1.2%	44	1.1%
奈良	11	0.3%	7	0.2%	5	0.1%	9	0.2%	7	0.2%	9	0.2%	15	0.4%
和歌山	3	0.1%	0	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	3	0.1%	2	0.0%	2	0.1%
鳥取	1	0.0%	5	0.1%	4	0.1%	3	0.1%	5	0.1%	5	0.1%	7	0.2%
島根	7	0.2%	4	0.1%	9	0.2%	6	0.2%	5	0.1%	8	0.2%	8	0.2%
岡山	19	0.5%	36	1.0%	28	0.7%	25	0.6%	34	0.8%	37	0.9%	29	0.7%
広島	50	1.3%	52	1.4%	63	1.6%	66	1.7%	77	1.9%	62	1.5%	58	1.5%
山口	42	1.1%	48	1.3%	51	1.3%	43	1.1%	55	1.4%	42	1.0%	59	1.5%
徳島	2	0.1%	0	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	2	0.0%	2	0.0%	4	0.1%
香川	6	0.2%	4	0.1%	2	0.0%	3	0.1%	3	0.1%	5	0.1%	5	0.1%
愛媛	5	0.1%	6	0.2%	7	0.2%	2	0.1%	0	0.0%	2	0.0%	3	0.1%
高知	7	0.2%	4	0.1%	5	0.1%	8	0.2%	11	0.3%	13	0.3%	12	0.3%
福岡	713	19.0%	757	20.2%	745	18.6%	714	18.1%	650	16.2%	724	18.1%	688	17.3%

福岡県

市町村	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度	
	入学者数	割合												
福岡県	22,333		22,861		22,966		22,583		23,158		22,829		22,820	
北海道	75	0.3%	74	0.3%	67	0.3%	75	0.3%	64	0.3%	67	0.3%	78	0.3%
青森	5	0.0%	5	0.0%	3	0.0%	4	0.0%	2	0.0%	2	0.0%	6	0.0%
岩手	10	0.0%	11	0.0%	5	0.0%	5	0.0%	3	0.0%	2	0.0%	5	0.0%
宮城	13	0.1%	11	0.0%	18	0.1%	10	0.0%	14	0.1%	14	0.1%	17	0.1%
秋田	9	0.0%	4	0.0%	7	0.0%	11	0.0%	4	0.0%	3	0.0%	4	0.0%
山形	3	0.0%	3	0.0%	5	0.0%	3	0.0%	4	0.0%	2	0.0%	5	0.0%
福島	3	0.0%	6	0.0%	8	0.0%	4	0.0%	1	0.0%	4	0.0%	5	0.0%
茨城	55	0.2%	78	0.3%	55	0.2%	55	0.2%	52	0.2%	63	0.3%	49	0.2%
栃木	16	0.1%	14	0.1%	14	0.1%	14	0.1%	16	0.1%	11	0.0%	10	0.0%
群馬	14	0.1%	14	0.1%	21	0.1%	17	0.1%	15	0.1%	13	0.1%	24	0.1%
埼玉	127	0.6%	127	0.6%	135	0.6%	133	0.6%	137	0.6%	144	0.6%	167	0.7%
千葉	166	0.7%	150	0.7%	158	0.7%	152	0.7%	160	0.7%	138	0.6%	154	0.7%
東京	1,415	6.2%	1,348	5.9%	1,351	5.9%	1,341	5.9%	1,396	6.0%	1,346	5.9%	1,359	6.0%
神奈川	352	1.5%	411	1.8%	411	1.8%	410	1.8%	436	1.9%	438	1.9%	439	1.9%
新潟	13	0.1%	11	0.0%	7	0.0%	9	0.0%	7	0.0%	6	0.0%	12	0.1%
山梨	6	0.0%	2	0.0%	6	0.0%	3	0.0%	5	0.0%	6	0.0%	6	0.0%
石川	22	0.1%	22	0.1%	14	0.1%	24	0.1%	18	0.1%	18	0.1%	27	0.1%
福井	7	0.0%	4	0.0%	3	0.0%	7	0.0%	3	0.0%	4	0.0%	4	0.0%
山梨	30	0.1%	20	0.1%	28	0.1%	24	0.1%	25	0.1%	30	0.1%	35	0.2%
長野	10	0.0%	19	0.1%	16	0.1%	16	0.1%	11	0.0%	9	0.0%	12	0.1%
岐阜	27	0.1%	16	0.1%	23	0.1%	13	0.1%	27	0.1%	19	0.1%	20	0.1%
静岡	33	0.1%	40	0.2%	25	0.1%	29	0.1%	30	0.1%	36	0.2%	35	0.2%
愛知	110	0.5%	112	0.5%	124	0.5%	100	0.4%	108	0.5%	109	0.5%	125	0.5%
三重	8	0.0%	7	0.0%	10	0.0%	17	0.1%	12	0.1%	12	0.1%	8	0.0%
滋賀	130	0.6%	120	0.5%	116	0.5%	111	0.5%	112	0.5%	126	0.6%	116	0.5%
京都	546	2.4%	560	2.4%	548	2.4%	508	2.2%	551	2.4%	608	2.7%	624	2.7%
大阪	516	2.3%	529	2.3%	480	2.1%	496	2.2%	500	2.2%	478	2.1%	475	2.1%
兵庫	308	1.3%	319	1.4%	326	1.4%	301	1.3%	303	1.3%	332	1.5%	295	1.3%
奈良	52	0.2%	42	0.2%	50	0.2%	58	0.3%	43	0.2%	36	0.2%	35	0.2%
和歌山	14	0.1%	6	0.0%	15	0.1%	11	0.0%	16	0.1%	17	0.1%	12	0.1%
鳥取	25	0.1%	15	0.1%	9	0.0%	18	0.1%	19	0.1%	23	0.1%	23	0.1%
島根	28	0.1%	34	0.1%	18	0.1%	35	0.2%	29	0.1%	18	0.1%	27	0.1%
岡山	138	0.6%	142	0.6%	136	0.6%	148	0.7%	175	0.8%	148	0.6%	198	0.9%
広島	299	1.3%	302	1.3%	282	1.2%	291	1.3%	307	1.3%	319	1.4%	351	1.5%
山口	629	2.8%	704	3.1%	666	2.9%	669	3.0%	618	2.7%	613	2.7%	590	2.6%
徳島	12	0.1%	18	0.1%	12	0.1%	18	0.1%	6	0.0%	11	0.0%	11	0.0%
香川	18	0.1%	10	0.0%	7	0.0%	10	0.0%	7	0.0%	10	0.0%	11	0.0%
愛媛	34	0.1%	26	0.1%	25	0.1%	23	0.1%	27	0.1%	15	0.1%	32	0.1%
高知	26	0.1%	30	0.1%	15	0.1%	30	0.1%	31	0.1%	31	0.1%	28	0.1%
福岡	14,541	63.6%	14,817	64.8%	15,138	65.9%	14,652	64.9%	15,163	65.5%	14,741	64.6%	14,545	63.7%
佐賀	710	3.1%	676	3.0%	625	2.7%	686	3.0%	661	2.9%	647	2.8%	689	3.0%
長崎	455	2.0%	501	2.2%	505	2.2%	533	2.4%	565	2.4%	604	2.6%	559	2.4%
熊本	615	2.7%	695	3.0%	660	2.9%	688	3.0%	690	3.0%	735	3.2%	774	3.4%
大分	300	1.3%	314	1.4%	330	1.4%	332	1.5%	341	1.5%	318	1.4%	284	1.2%
宮崎	151	0.7%	163	0.7%	171	0.7%	162	0.7%	151	0.7%	197	0.9%	177	0.8%
鹿児島	205	0.9%	274	1.2%	252	1.1%	255	1.1%	234	1.0%	242	1.1%	283	1.2%
沖縄	52	0.2%	54	0.2%	70	0.3%	72	0.3%	59	0.3%	64	0.3%	75	0.3%

市町村	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度	
	入学者数	割合												
福岡県	11,680		12,040		12,216		12,144		12,600		12,473		12,312	
北海道	52	0.4%	53	0.4%	36	0.3%	51	0.4%	49	0.4%	50	0.4%	50	0.4%
青森	4	0.0%	4	0.0%	3	0.0%	4	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	5	0.0%
岩手	10	0.1%	9	0.1%	5	0.0%	3	0.0%	3	0.0%	2	0.0%	4	0.0%
宮城	10	0.1%	6	0.0%	15	0.1%	8	0.1%	11	0.1%	12	0.1%	16	0.1%
秋田	3	0.0%	3	0.0%	1	0.0%	6	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%
山形	2	0.0%	3	0.0%	3	0.0%	1	0.0%	2	0.0%	1	0.0%	1	0.0%
福島	1	0.0%	6	0.0%	7	0.1%	4	0.0%	1	0.0%	4	0.0%	2	0.0%
茨城	34	0.3%	51	0.4%	28	0.2%	31	0.3%	35	0.3%	42	0.3%	37	0.3%
栃木	9	0.1%	8	0.1%	10	0.1%	14	0.1%	10	0.1%	7	0.1%	7	0.1%
群馬	9	0.1%	13	0.1%	14	0.1%	15	0.1%	9	0.1%	10	0.1%	17	0.1%
埼玉	74	0.6%	80	0.7%	83	0.7%	82	0.7%	91	0.7%	80	0.6%	97	0.8%
千葉	114	0.9%	86	0.7%	112	0.9%	107	0.9%	109	0.9%	90	0.7%	110	0.9%
東京	750	6.2%	737	6.1%	748	6.1%	739	6.1%	771	6.1%	740	5.9%	822	6.7%
神奈川	225	1.9%	242	2.0%	239	2.0%	252	2.1%	266	2.1%	266	2.1%	282	2.3%
新潟	8	0.1%	5	0.0%	4	0.0%	4	0.0%	4	0.0%	1	0.0%	9	0.1%
山梨	5	0.0%	1	0.0%	4	0.0%	2	0.0%	3	0.0%	5	0.0%	2	0.0%
石川	14	0.1%	13	0.1%	9	0.1%	17	0.1%	13	0.1%	12	0.1%	19	0.2%
福井	4	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	6	0.0%	3	0.0%	4	0.0%	4	0.0%
山梨	46	0.1%	12	0.1%	19	0.2%	14	0.1%	14	0.1%	18	0.1%	24	0.2%
長野	6	0.0%	11	0.1%	13	0.1%	10	0.1%	7	0.1%	8	0.1%	11	0.1%
岐阜	20	0.2%	11	0.1%	17	0.1%	7	0.1%	17	0.1%	14	0.1%	15	0.1%
静岡	23	0.2%	29	0.2%	15	0.1%	23	0.2%	25	0.2%	25	0.2%	26	0.2%
愛知	59	0.5%	72	0.6%	71	0.6%	55	0.5%	67	0.5%	72	0.6%	79	0.6%
三重	7	0.1%	2	0.0%	10	0.1%	12	0.1%	11	0.1%	10	0.1%	5	0.0%
滋賀	89	0.7%	85	0.7%	80	0.7%	77	0.6%	86	0.7%	96	0.8%	82	0.7%
京都	286	2.4%	295	2.5%	287	2.3%	269	2.2%	295	2.3%	342	2.7%	351	2.9%
大阪	311	2.6%	312	2.6%	279	2.3%	306	2.5%	305	2.4%	268	2.1%	270	2.2%
兵庫	140	1.2%	152	1.3%	145	1.2%	142	1.2%	142	1.1%	136	1.1%	144	1.2%
奈良	26	0.2%	17	0.1%	21	0.2%	26	0.2%	25	0.2%	20	0.2%	20	0.2%
和歌山	6	0.0%	2	0.0%	12	0.1%	9	0.1%	10	0.1%	7	0.1%	9	0.1%
鳥取	11	0.1%	10	0.1%	7	0.1%	13	0.1%	10	0.1%	14	0.1%	17	0.1%
島根	19	0.1%	13	0.1%	7	0.1%	19	0.2%	17	0.1%	12	0.1%	19	0.2%
岡山	86	0.7%	80	0.7%	81	0.7%	89	0.7%	100	0.8%	89	0.7%	123	1.0%
広島	167	1.4%	179	1.5%	172	1.4%	171	1.4%	183	1.5%	187	1.5%	211	1.7%
山口	303	2.5%	359	3.0%	378	3.1%	383	3.2%	328	2.6%	346	2.8%	339	2.8%
徳島	3	0.0%	8	0.1%	5	0.0%	8	0.1%	1	0.0%	6	0.0%	4	0.0%
香川	12	0.1%	7	0.1%	4	0.0%	6	0.0%	4	0.0%	7	0.1%	6	0.0%
愛媛	16	0.1%	12	0.1%	6	0.0%	13	0.1%	14	0.1%	8	0.1%	16	0.1%
高知	21	0.2%	19	0.2%	13	0.1%								

企画段階における高校生アンケート結果（令和元年 1年生）

1 調査対象高校・・・地区・進路等の個別高校の特性ごとに抽出した県内10校の女子生徒を調査対象とした
東稜・熊本西・人吉・必由館・八代清流・大津・鹿本・熊本商業・翔陽・尚綱

2 調査数

文科省基本調査 令和元年度 調査票番号135 学年別生徒数 熊本県 1学年女性 7,506人
本調査アンケート回収数 1,280人 / 1学年女性数 7,506人 = 調査対象のカバー率17.1%

3 アンケート結果

<アンケート全体>

進学希望度合	人数	割合
尚綱大学新学部に進学したい	51人	4.0%
尚綱大学短期大学部幼児教育学科に進学したい	92人	7.2%
尚綱に進学したいが、大学か短大か未定	4人	0.3%
幼児教育に関心があるが尚綱には進学しない	152人	11.9%
幼児教育に関心があるが進路は未定	1人	0.1%
幼児教育に関心がない	980人	76.6%
全体	1,280人	

<高校別>

(1) 幼児教育や保育の学部・学科に関心がありますか

高校名	公私区分	学科区分	立地	調査数	関心あり	関心あり (%)
東稜高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市	163	36	22.1
熊本西高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市	95	40	42.1
人吉高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市外	92	12	13.0
必由館高校	公立高校(市立)	普通科	熊本市	216	43	19.9
八代清流高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	93	14	15.1
大津高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	124	30	24.2
鹿本高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	67	14	20.9
熊本商業高校	公立高校(県立)	実業系	熊本市	235	37	15.7
翔陽高校	公立高校(県立)	普通科・実業系	熊本市外	15	4	26.7
尚綱高校	私立高校	普通科	熊本市	180	70	38.9
全体				1280	300	23.4

(2) 尚綱大学・尚綱大学短期大学部に進学したいと思いますか。
((1)で「はい」と答えた者が対象)

高校名	公私区分	学科区分	立地	対象数	進学希望	進学希望率 (率)
東稜高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市	36	14	38.9
熊本西高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市	40	22	55.0
人吉高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市外	12	4	33.3
必由館高校	公立高校(市立)	普通科	熊本市	43	5	11.6
八代清流高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	14	6	42.9
大津高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	30	17	56.7
鹿本高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	14	2	14.3
熊本商業高校	公立高校(県立)	実業系	熊本市	37	10	27.0
翔陽高校	公立高校(県立)	普通科・実業系	熊本市外	4	3	75.0
尚綱高校	私立高校	普通科	熊本市	70	64	91.4
全体				300	147	49.0

(2-1). 尚綱大学の4年制大学と短期大学(2年制)、どちらに進学したいですか。
 ((2)で「はい」と答えた者が対象)

高校名	公私区分	学科区分	立地	進学希望	大学希望	大学希望率 (率)
東稜高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市	14	9	64.3
熊本西高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市	22	10	45.5
人吉高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市外	4	4	100.0
必由館高校	公立高校(市立)	普通科	熊本市	5	1	20.0
八代清流高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	6	3	50.0
大津高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	17	9	52.9
鹿本高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	2	2	100.0
熊本商業高校	公立高校(県立)	実業系	熊本市	10	5	50.0
翔陽高校	公立高校(県立)	普通科・実業系	熊本市外	3	1	33.3
尚綱高校	私立高校	普通科	熊本市	64	7	10.9
全 体				147	51	34.7

(2-2). 尚綱大学以外でどこの幼児教育・保育の養成課程(大学・専門学校等)に進学したいですか。
 ((2)で「いいえ」と答えた者が対象)

<東稜>

- ・熊本学園大学
- ・九州ルーテル学院大学
- ・平成音楽大学
- ・熊本大学
- ・熊本保健科学大学
- ・長崎大学
- ・宮崎大学
- ・福岡子ども短期大学

<人吉>

- ・福岡教育大学
- ・中村学園大
- ・長崎大学
- ・大阪教育大学
- ・中村学園短大
- ・福岡こども短大
- ・福岡こども専門
- ・安田女子短大
- ・横浜保健福祉専門学校

<必由館>

- ・熊本学園大学
- ・九州ルーテル学院大学
- ・平成音楽大学
- ・熊本大学
- ・福岡子ども短期大学
- ・福岡教育大学
- ・湖東カレッジ
- ・鹿児島大学

<八代清流>

- ・熊本学園大学
- ・公立大学
- ・西日本短大
- ・福岡の大学

<大津>

- ・熊本学園大学
- ・九州ルーテル学院大学
- ・熊本大学
- ・熊本看護専門学校
- ・大原専門学校
- ・福岡こども短期大学

<熊本商業>

- ・熊本学園大学
- ・九州ルーテル学院大学
- ・日本総合教育専門学校

<翔陽>

- ・大原
- ・福岡ベルエポック

<尚綱>

- ・九州ルーテル学院大学
- ・平成音楽大学
- ・熊本大学
- ・福岡リゾート&スポーツ専門学校
- ・大原専門学校
- ・福岡子ども短期大学

企画段階における高校生アンケート結果（令和元年 2年生）

1 調査対象高校・・・地区・進路等の個別高校の特性ごとに抽出した県内8校の女子生徒を調査対象とした
東稜・人吉・必由館・八代清流・大津・熊本商業・翔陽・尚綱

2 調査数

文科省基本調査 令和元年度 調査票番号135 学年別生徒数 熊本県 2学年女性 7,488人
本調査アンケート回収数 1,187人 / 2学年女性数 7,488人 = 調査対象のカバー率15.8%

3 アンケート結果

<アンケート全体>

進学希望度合	人数	割合
尚綱大学新学部に進学したい	46人	3.9%
尚綱大学短期大学部幼児教育学科に進学したい	61人	5.2%
尚綱に進学したいが、大学か短大か未定	1人	0.1%
幼児教育に関心があるが尚綱には進学しない	139人	11.7%
幼児教育に関心がない	940人	79.2%
全 体	1,187人	

<高校別>

(1) 幼児教育や保育の学部・学科に関心がありますか

高校名	公私区分	学科区分	立地	調査数	関心あり	関心あり (率)
東稜高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市	191	50	26.2
人吉高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市外	140	25	17.9
必由館高校	公立高校(市立)	普通科	熊本市	240	45	18.8
八代清流高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	71	9	12.7
大津高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	119	29	24.4
熊本商業高校	公立高校(県立)	実業系	熊本市	233	26	11.2
翔陽高校	公立高校(県立)	普通科・実業系	熊本市外	31	13	41.9
尚綱高校	私立高校	普通科	熊本市	162	50	30.9
全 体				1187	247	20.8

(2) 尚綱大学・尚綱大学短期大学部に進学したいと思いますか。 ((1)で「はい」と答えた者が対象)

高校名	公私区分	学科区分	立地	対象数	進学希望	進学希望率 (率)
東稜高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市	50	9	18.0
人吉高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市外	25	4	16.0
必由館高校	公立高校(市立)	普通科	熊本市	45	20	44.4
八代清流高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	9	6	66.7
大津高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	29	13	44.8
熊本商業高校	公立高校(県立)	実業系	熊本市	26	8	30.8
翔陽高校	公立高校(県立)	普通科・実業系	熊本市外	13	7	53.8
尚綱高校	私立高校	普通科	熊本市	50	41	82.0
全 体				247	108	43.7

(2-1) 尚綱大学の4年制大学と短期大学(2年制)、どちらに進学したいですか。
 ((2)で「はい」と答えた者が対象)

高校名	公私区分	学科区分	立地	進学希望	大学希望	大学希望率 (率)
東稜高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市	9	7	77.8
人吉高校	公立高校(県立)	普通科(進学校)	熊本市外	4	1	25.0
必由館高校	公立高校(市立)	普通科	熊本市	20	7	35.0
八代清流高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	6	2	33.3
大津高校	公立高校(県立)	普通科	熊本市外	13	5	38.5
熊本商業高校	公立高校(県立)	実業系	熊本市	8	5	62.5
翔陽高校	公立高校(県立)	普通科・実業系	熊本市外	7	0	0.0
尚綱高校	私立高校	普通科	熊本市	41	19	46.3
全 体				108	46	42.6

(2-2) 尚綱大学以外でどこの幼児教育・保育の養成課程(大学・専門学校等)に進学したいですか。
 ((2)で「いいえ」と答えた者が対象)

<東稜>

- ・熊本学園大学
- ・九州ルーテル学院大学
- ・平成音楽大学
- ・熊本大学
- ・熊本保健科学大学
- ・長崎大学
- ・宮崎大学
- ・福岡子ども短期大学

<人吉>

- ・福岡教育大学
- ・中村学園大
- ・長崎大学
- ・大阪教育大学
- ・中村学園短大
- ・福岡こども短大
- ・福岡こども専門
- ・安田女子短大
- ・横浜保健福祉専門学校

<必由館>

- ・熊本学園大学
- ・九州ルーテル学院大学
- ・平成音楽大学
- ・熊本大学
- ・福岡子ども短期大学
- ・福岡教育大学
- ・湖東カレッジ
- ・鹿児島大学

<八代清流>

- ・熊本学園大学
- ・公立大学
- ・西日本短大
- ・福岡の大学

<大津>

- ・熊本学園大学
- ・九州ルーテル学院大学
- ・熊本大学
- ・熊本看護専門学校
- ・大原専門学校
- ・福岡こども短期大学

<熊商>

- ・熊本学園大学
- ・九州ルーテル学院大学
- ・日本総合教育専門学校

<翔陽>

- ・大原
- ・福岡ベルエポック

<尚綱>

- ・九州ルーテル学院大学
- ・平成音楽大学
- ・熊本大学
- ・福岡リゾート&スポーツ専門学校
- ・大原専門学校
- ・福岡子ども短期大学

尚綱大学 こども教育学部こども教育学科 (仮称)

令和5(2023)年4月開設予定
(設置構想中)



SHOKEI

尚綱大学
尚綱大学短期大学部

記載の内容は、現在設置構想中であり、今後変更となる場合があります。
教職課程申請予定。文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる場合があります。

保育の現場をリードする高い専門性と実践力を備えた保育者を養成 こども教育学部 こども教育学科(仮称)

近年、保育内容および保育者の質の向上、保育現場のリーダーの養成、保育サービスの多様化への対応などを背景に保育者を養成する4年制大学への期待が高まっています。

尚綱大学では、既に保育者の養成において高い評価をいただいている「短期大学部幼児教育学科」に加え、令和5(2023)年4月、武蔵ヶ丘キャンパスに保育現場をリードする高い専門性と実践力を備えた保育者を養成する4年制の新学部「こども教育学部(仮称)」の設置を計画しております。今後とも大学と短期大学部の2本の柱により保育の質的・量的ニーズに応えていきます。

新学部において養成する保育者像

1. 幼児教育および保育を構想・実践し、評価・改善を図る力を備えた保育者を養成する。
2. 特別な支援を必要とする子どもについて、専門的な知識に基づく実践力を身につけた保育者を養成する。
3. 保育者に期待される役割を理解し、家庭や地域社会との連携ができる保育者を養成する。
4. 幼児教育および保育の課題を発見し、解決に導くことができる研究力を持った保育者を養成する。



短期大学と4年制大学との違い

短期大学での学び

短期間(2年間)で保育者としての実践力を身につけ、即戦力として保育現場で活躍できる人材を養成します。

4年制大学での学び

4年間の時間をかけ、じっくりとした学びの中で、特別支援教育を含め、保育についての高い専門性と実践力を培い、将来の保育現場のリーダーとなる人材を養成します。

尚綱大学短期大学部幼児教育学科 (入学定員 ※100名)

- ・幼稚園教諭二種免許状
- ・保育士資格

を2年間で取得することができます。

(卒業時に4年制大学に編入学することも可能です)
※幼児教育学科の入学定員は、こども教育学部(仮称)の開設により、150名から100名に変更になります。

編入学

尚綱大学こども教育学部(仮称) (入学定員 70名) (3年次編入学定員 5名)

- ・幼稚園教諭一種免許状
- ・保育士資格
- ・特別支援学校教諭一種免許状

を4年間で取得することができます。

幼稚園教諭一種免許状および二種免許状の違いについて

一種免許状取得のためには専門教育科目を中心に51単位(二種免許状は31単位)を履修することが必要とされています。一種免許状と二種免許状は指導可能な範囲に違いはありませんが、教育職員で二種免許状である者は、一種免許状への上進に努めなければならないことが規定されています。

尚綱大学こども教育学部(仮称)の特色

*尚綱大学は女子大です。

新学部「こども教育学部(仮称)」では、これからの幼児教育において必要とされる高い専門性や特別支援教育の指導力、家庭や社会と連携できる力、そして研究力を兼ね備えた、**高い実践力**を持った保育者を、**総合的な学び**の中で養成していきます。これは、既に保育者養成機関として「**保育は尚綱**」との高い評価をいただいている尚綱大学だからこそできる学びです。

(尚綱大学短期大学部幼児教育学科の就職内定率は99.3%。そのうち98.5%の学生が専門職〈幼稚園・保育所・認定こども園・施設〉に就職しています *令和2年3月卒業生実績)

あなたの「保育者になりたい」という夢の実現に応える学びの特色をご紹介します。

特色

1

ユニークなカリキュラムで 幼児教育の学びを深めます

幼児教育の5つの領域を組み合わせ、子どもの活動を理解し指導する方法や、特別な支援を必要とする子どもへの対応を学ぶ科目、また、本学の強みである「保育」と「食」の両面から子どもの成長と食との関わりを学ぶ科目など、本学ならではのユニークな科目を配置します。

5つの領域

健康

人間
関係

環境

言葉

表現

特色

2

これからの保育者に求められる 3つの資格を取得できます

幼稚園教諭一種免許状
保育士資格
特別支援学校教諭一種免許状

所定の単位を修得することにより、幼稚園教諭一種免許状、保育士資格、特別支援学校教諭一種免許状(知的障害・肢体不自由・病弱)の3つの資格を取得することができます。特別支援学校教諭一種免許状を取得することにより、幼稚園等の幼児教育施設に加え、特別支援学校や児童発達支援センターなどの児童福祉施設においても専門性を生かした活躍が期待できます。

特色

3

豊富な実習経験により 高い実践力が身につきます

キャンパス内には附属こども園が併設されており、1年次から多くの園児と交流することにより、子どもを観察する力や必要に応じて支援する力を身につけることができます。

また、幼児教育施設や特別支援学校等における実習を通して身につけた高い実践力により、就職後の保育現場においては将来のリーダーとしての活躍が期待されます。

特色

4

自発的で深い学びにより 保育者としての研究力を高めます

「尚綱子育て研究センター」を中心に、教員と学生、現場で活躍する卒業生が一体となって幼児教育・保育の質の向上に向けた研究に取り組んでいます。

1年次にスタートする「基礎演習」から4年次まで、きめ細かな指導を受けることにより、就職後は、保育の現場において課題発見能力と解決能力を身につけた保育者として活躍することが期待されます。

記載の内容は、現在設置構想中であり、今後変更となる場合があります。
教職課程申請予定。文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる場合があります。

<設置概要>

- 名称：こども教育学部 こども教育学科(仮称)
- 修業年限：4年
- 開設時期：令和5(2023)年4月
- 入学定員：70名(予定) (3年次編入学定員5名)
- 取得学位：学士(教育学)
- 設置場所：尚綱大学 武蔵ヶ丘キャンパス(熊本県菊池郡菊陽町武蔵ヶ丘北2-8-1)

類似する近隣の大学・学部・学科

- 熊本学園大学 社会福祉学部 子ども家庭福祉学科
- 九州ルーテル学院大学 人文学部 人文学科 こども専攻
- 平成音楽大学 音楽学部 こども学科

納付金の比較(参考)

こども教育学部(仮称) 単位/円

区分	入学金	授業料	施設設備費	初年度合計
こども教育学科	220,000	670,000	220,000	1,110,000

国立大学/公立大学/私立大学 単位/円

区分	入学金	授業料	施設設備費	初年度合計
国立大学	282,000	535,800	※1	817,800
公立大学	392,111	536,382	※1	928,493
私立大学	228,262	793,513	150,807	1,172,582

国立大学……文部科学省「国立大学等の授業料その他の費用に関する省令」より
 公立大学……文部科学省「2020年度学生納付金調査結果(平均値)」より
 私立大学……文部科学省「令和元年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額(文科系学部)」より

※1…施設費、実習費、諸会費等が徴収される場合もあります。

独自の奨学金制度

(令和3年5月1日時点)

■入試奨学生(給付型奨学金)制度

全学部学科を対象に、奨学生選抜付入試合格者のうち、成績優秀にして本学に入学する学生に対する給付型奨学金制度があります。

■姉妹入学金減免制度

本学に姉妹が在学している場合、入学金の半額を免除します。同時に2人以上が入学した場合(例：双子等)も、2人目から入学金の半額を免除します。

■緊急的授業料免除制度

在学中に家庭の経済状況が急変し、授業料の支払いが困難となった学生に対し、申請・審査を経て授業料を免除します。

*上記以外にも本学独自の奨学金制度があります。また、「高等教育の修学支援新制度」など日本学生支援機構奨学金制度もあります。詳しくは、大学ホームページをご覧ください。

寮のご案内

武蔵ヶ丘キャンパスには、自宅から離れて暮らす学生のための寮「如蘭学寮」があります。また、九品寺キャンパスの近くには提携の学生寮もあります。

尚綱シャトルバスのご案内

武蔵ヶ丘キャンパス—九品寺キャンパス間、両キャンパス—最寄り駅の交通の利便性を高めるためにシャトルバスを運行しています。

尚綱大学・尚綱大学短期大学部

▶現代文化学部/文化コミュニケーション学科 ▶生活科学部/栄養科学科

▶短期大学部/総合生活学科・食物栄養学科・幼児教育学科

武蔵ヶ丘キャンパス

〒861-8538 熊本県菊池郡菊陽町武蔵ヶ丘北2-8-1

<新学部設置準備室>

TEL: 096-273-6333 FAX: 096-338-9301

アクセス

◎JR: JR豊肥本線「武蔵塚」駅下車、徒歩20分

◎バス: 熊本桜町バスターミナル17番乗り場 電鉄バス「C5」系統

北熊本、菊池、武蔵ヶ丘、光の森方面行き「尚綱大学前」下車、徒歩1分

◎タクシー: 熊本桜町バスターミナルから約25分



尚綱大学
「こども教育学部 こども教育学科」(仮称)
設置に関するニーズ調査
結果報告書
【高校生対象調査】

令和3年10月
株式会社 進研アド

© Shinken-Ad. Co., Ltd. All Rights Reserved.

高校生対象 調査概要

1. 調査目的

2023年4月開設予定の尚絅大学「こども教育学部 こども教育学科」新設構想に関して、高校生からの進学ニーズを把握する。

2. 調査概要

		高校生対象調査
調査対象		高校2年生
調査エリア		福岡県、熊本県、鹿児島県
調査方法		高校留置き調査
調査対象数	依頼数 (依頼校数)	6,273人(51校)
	回収数	4,469人(45校) 回収率:71.2%
	有効回収数 (女性のみ)	3,822人(45校) 回収率:60.9%
調査時期		2021年6月28日(月)～2021年7月30日(金)
調査実施機関		株式会社 進研アド

3. 調査項目

高校生対象調査
<ul style="list-style-type: none">・性別・高校種別・高校所在地・所属クラス・高校卒業後の希望進路・興味のある学問分野・尚絅大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に対する魅力度・尚絅大学「こども教育学部 こども教育学科」への受験意向・尚絅大学「こども教育学部 こども教育学科」への入学意向

高校生対象 調査結果まとめ



高校生対象 調査結果まとめ

回答者の属性

※本調査は、尚綱大学の「こども教育学部 こども教育学科」に対する需要を確認するための調査として設計。尚綱大学の主な学生募集エリアである福岡県、熊本県、鹿児島県に所在する高校の高校2年生に調査を実施し、3,822人から回答を得た。

- 回答者の性別は、「女性」が100.0%である。
- 回答者の在籍高校種別は「公立」が62.9%、「私立」が37.1%である。
- 回答者の在籍高校所在地は、尚綱大学の所在地である「熊本県」が93.4%を占め、最も多い。次に「福岡県」が5.1%、「鹿児島県」が1.6%と続く。
- 回答者の所属クラスは「文系クラス(文系コース)」が33.4%で最も多い。次いで「その他」が28.2%、「コース選択はない」が18.1%と続く。

高校卒業後の希望進路や興味のある学問分野

- 回答者の高校卒業後の希望進路を複数回答で聴取したところ、「国公立大学に進学」の割合が37.8%で最も高い。次いで「専門学校・専修学校に進学」が36.5%、「私立大学に進学」が30.0%と続く。私立大学への進学志望者も一定数いることから、尚綱大学がターゲットとする対象に調査を実施出来ていると考えられる。
- 回答者の興味のある学問分野を複数回答で聴取したところ、「こども教育学部 こども教育学科」の学びと関連する「保育・教育学・教員養成」が25.2%で最も高い。次いで「看護・保健学」が20.3%、「経済・経営・商学」が13.0%と続く。

高校生対象 調査結果まとめ

尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に対する魅力度

- 尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に対する魅力度(※)は、すべての項目において8割を超える。
- 最も魅力度が高いのは、「特色③豊富な実習経験により、高い実践力が身につきます。」(88.0%)である。

次に魅力度が高いのは、「特色②幼稚園教諭一種免許状、保育士資格、特別支援学校教諭一種免許状の、3つの資格を取得することができます。」(85.6%)、さらに「特色①ユニークなカリキュラムで、幼児教育の学びを深めます。」(83.5%)、「特色④自発的で深い学びにより、保育者としての研究力を高めます。」(82.9%)と続く。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

高校生対象 調査結果まとめ

尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」への受験意向・入学意向

- 尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」を「受験したいと思う」と答えた人は、15.2% (3,822人中、**580人**)である。
- 尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」を「受験したいと思う」と答えた580人のうち、尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」に「入学したいと思う」と回答した人は、93.1% (**540人**)である。

尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」への入学意向者数

※ここからは、尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「入学したいと思う」と回答した人を入学意向者と定義し、分析を行う。

- 回答者全体における入学意向は14.1% (**540人**)で、予定されている入学定員70人を大きく上回る入学意向者がみられた。

<属性別>

◇高校所在地別

- 尚綱大学の所在地である「熊本県」の高校在籍者からの入学意向は14.3% (3,568人中、**509人**)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

◇高校種別

- 「公立」の高校在籍者からの入学意向は14.8% (2,405人中、**356人**)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。「私立」の高校在籍者からの入学意向は13.0% (1,417人中、**184人**)と、予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。

◇所属クラス別

- 「文系クラス(文系コース)」に所属している回答者の入学意向は15.7% (1,277人中、**200人**)と、予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。

高校生対象 調査結果まとめ

◇高校卒業後の希望進路別

- 尚綱大学を受験・入学する可能性が高い「私立大学に進学」を考えている回答者の入学意向は15.8% (1,147人中、**181人**)と、予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。また、「国公立大学に進学」を考えている回答者の入学意向は11.4% (1,443人中、**164人**)、「短期大学に進学」を考えている回答者の入学意向は37.5% (451人中、**169人**)、「専門学校・専修学校に進学」を考えている回答者の入学意向は13.6% (1,394人中、**190人**)と、それぞれ予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。その他、「就職」を考えている回答者の入学意向は11.7% (707人中、**83人**)と、予定している入学定員数を上回る入学意向者がみられた。「私立大学に進学」以外の進路を考えている回答者からの入学意向も高くなっている。

◇興味のある学問分野別

- 尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の学びと関連する「保育・教育学・教員養成」に興味がある回答者の入学意向は37.3% (962人中、**359人**)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。また、「看護・保健学」に興味がある回答者の入学意向は15.8% (774人中、**122人**)と、予定している入学定員数を上回る入学意向者がみられた。

◇尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に対する魅力度別

- 尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に魅力を感じている回答者の入学意向は、いずれの特色でも16%を超えており、入学意向者数はすべて、予定している入学定員数を大きく上回っている。

◇(参考)高校卒業後の希望進路別×興味のある学問分野別

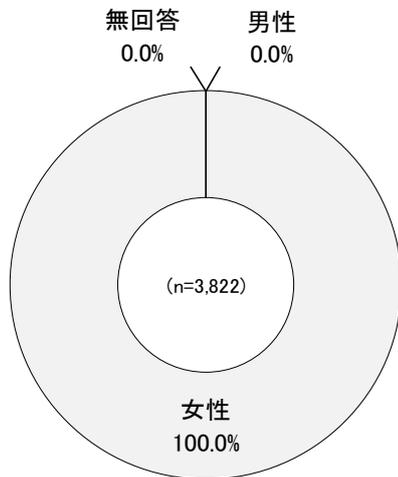
- 4年制大学進学希望者(「私立大学に進学」「国公立大学に進学」の少なくとも一方を考えている回答者)で、尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の学びと関連する「保育・教育学・教員養成」に興味がある回答者の入学意向は33.0% (546人中、**180人**)と、予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。

高校生対象 調査結果

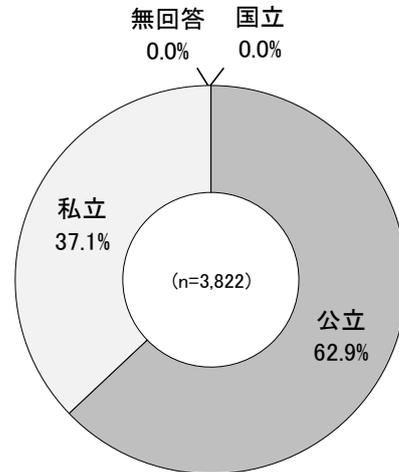


回答者の属性(性別/高校種別/高校所在地/所属クラス)

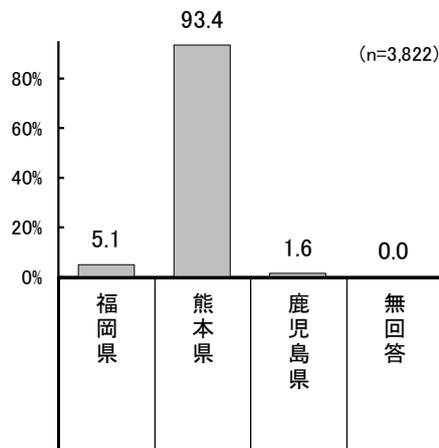
■性別



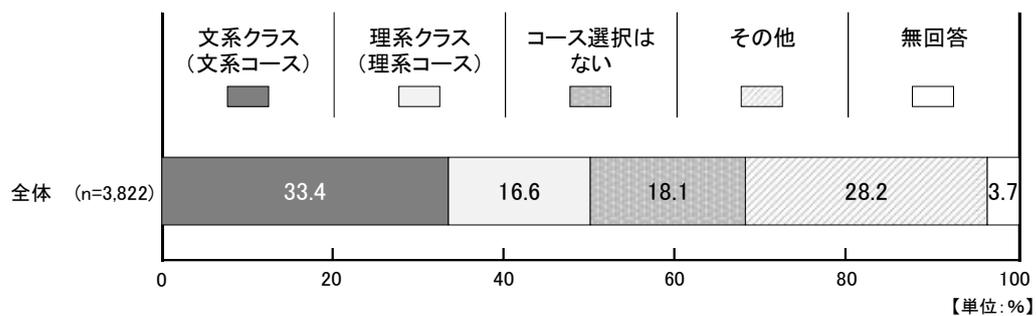
■高校種別



■高校所在地



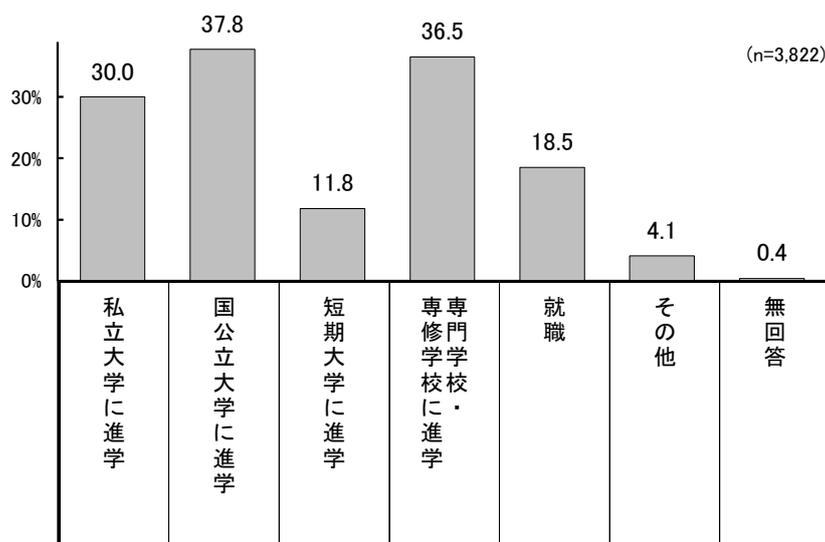
■所属クラス



高校卒業後の希望進路／興味のある学問分野

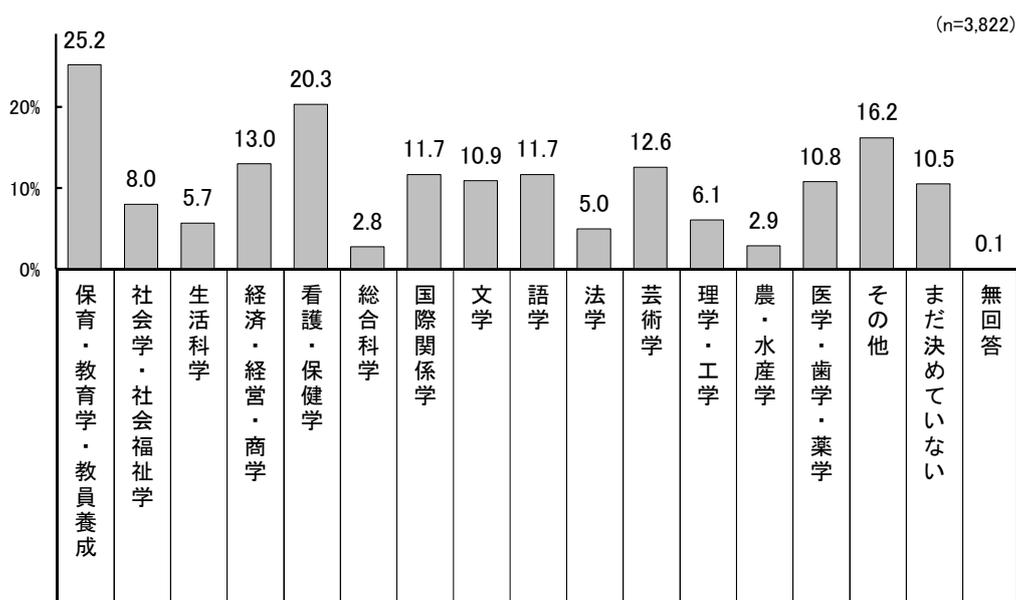
■高校卒業後の希望進路

Q1. あなたは、高校卒業後の進路について、現時点ではどのように考えていますか。以下の項目から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)



■興味のある学問分野

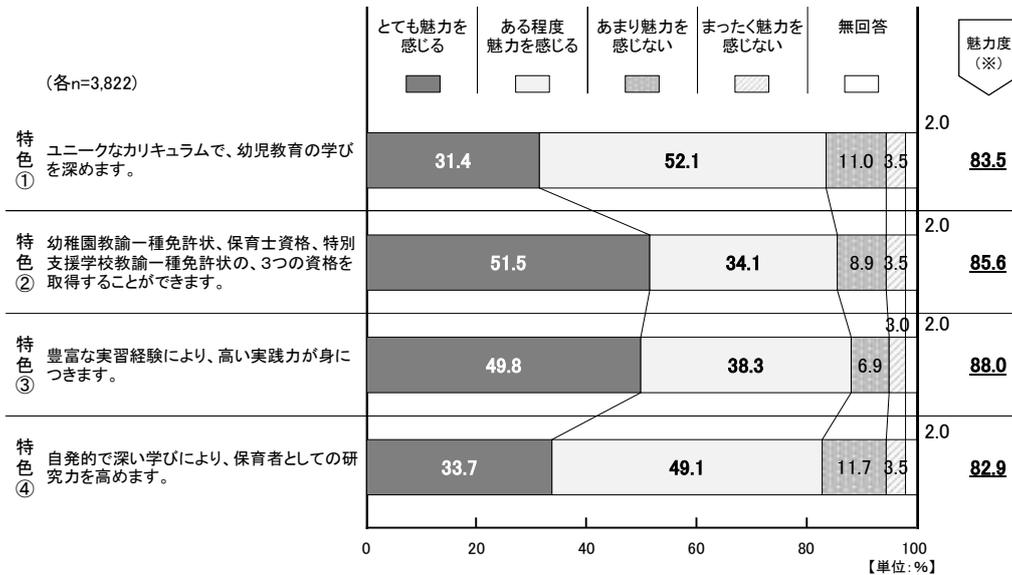
Q2. あなたは、どのような学問に興味がありますか。以下の項目から、興味のある学問分野の番号すべてに○をつけてください。(いくつでも) (現時点で進学を希望されていない方も、進学する場合を想像してお答えください。)



尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に対する魅力度

■尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に対する魅力度

Q3. 尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



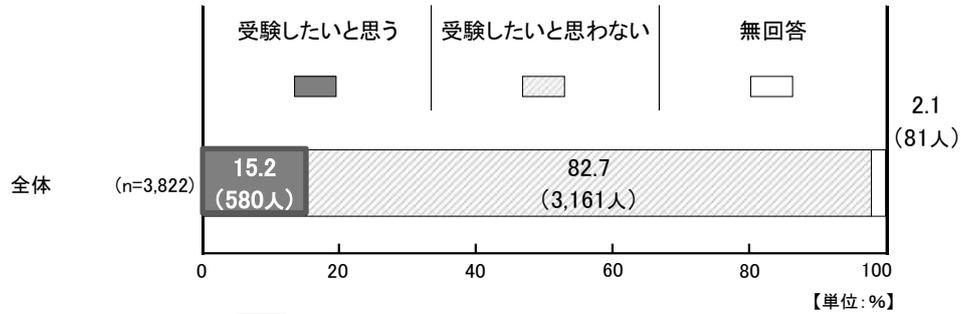
※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

※魅力度は、人数をもとに%を算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、「とても魅力を感じる」と「ある程度魅力を感じる」の合計値と必ずしも一致しない

尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」への 受験意向／入学意向／受験意向別入学意向

■尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」への受験意向

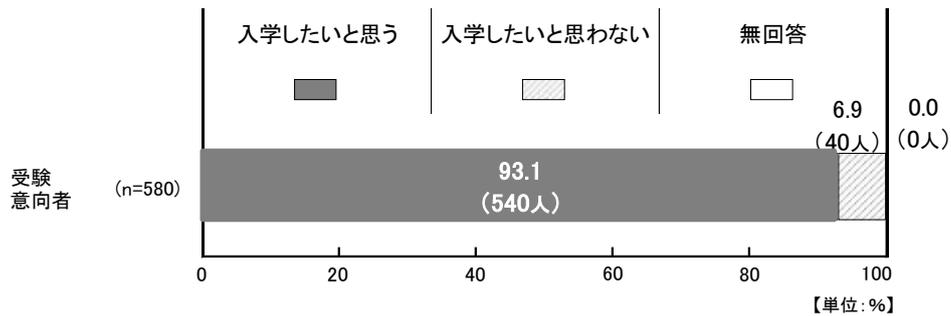
Q4. あなたは、尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」(仮称、設置構想中)を受験してみたいと思いますか。
※入試方式は問いません。あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。(1つだけ)



「受験したいと思う」と答えた580人のみ抽出

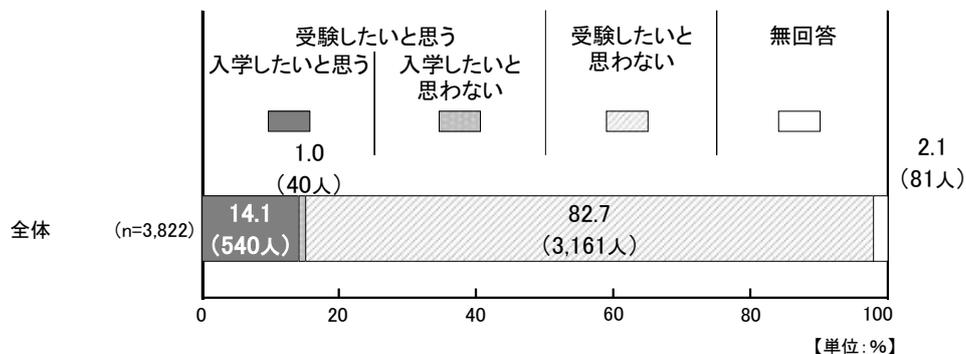
■尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」への入学意向

Q5. あなたは、尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」(仮称、設置構想中)に合格したら、入学したいと思いますか。
あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。(1つだけ)



「受験意向(Q4)」と「入学意向(Q5)」を
かけあわせて集計(母数は全回答者)

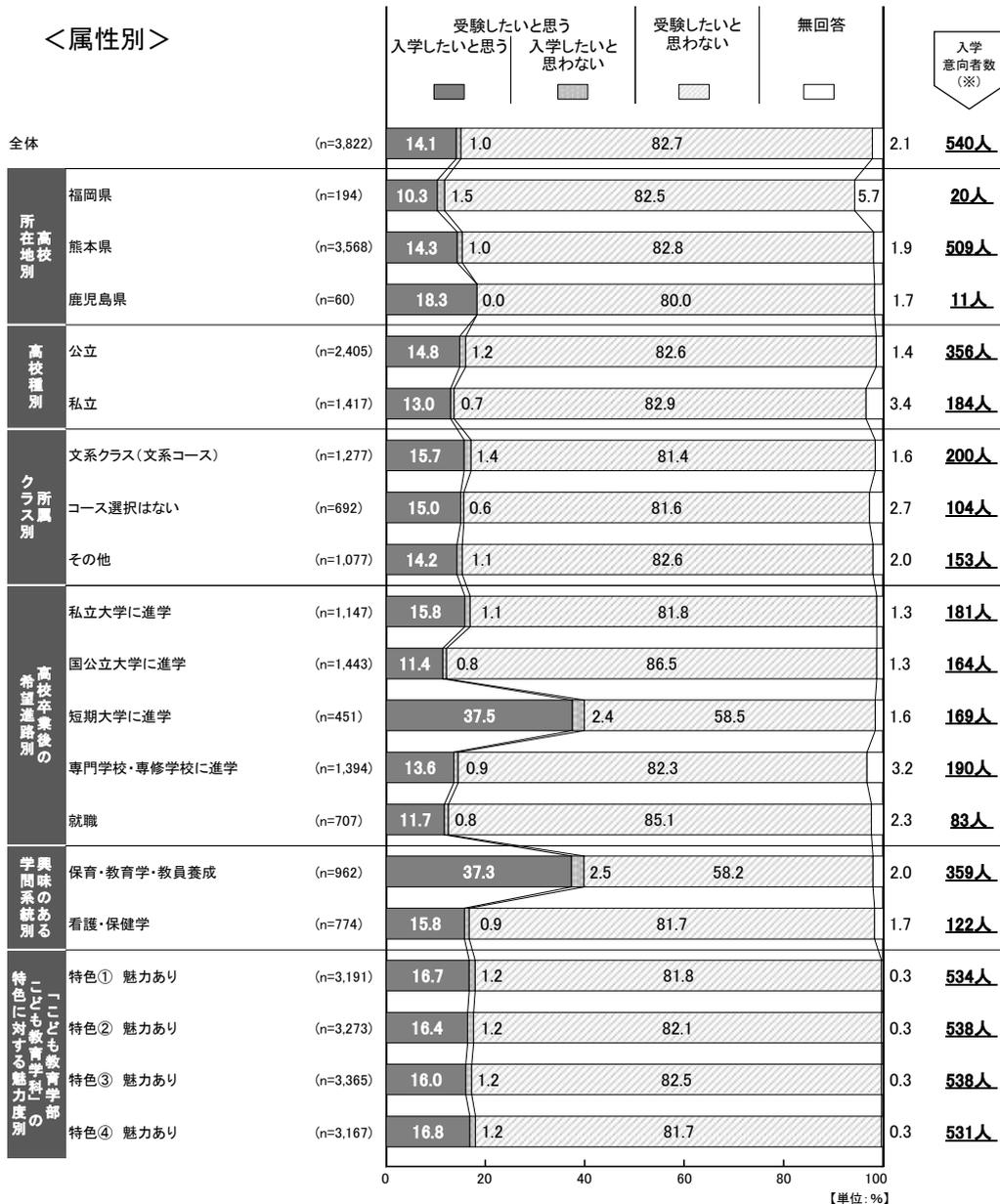
■尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」への受験意向別入学意向



尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」への 受験意向別入学意向<属性別>

■尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」への受験意向別入学意向 <属性別>

※尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「入学したいと思う」と回答した人を尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の入学意向者と定義する。



※入学意向者数=「受験したいと思う」かつ「入学したいと思う」と回答した人の人数

卷末資料 調査票



調査票

尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」(仮称、設置構想中) に関するアンケート

尚綱大学では2023年(令和5年)4月より、「こども教育学部こども教育学科」(仮称)を設置することを構想しています。このアンケートは、高校生みなさんの進路選択に対する考え方や、大学で学びたいことなどの意見をお伺いし、尚綱大学の教育をより充実したものにするための参考資料とさせていただきます。このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※ このアンケートや同封した資料に記載されている事項はすべて予定であり内容が変更になる可能性があります。

記入要領

1. 回答は、**あてはまる番号**に「○」印をつけてください。
2. この用紙は、電算処理しますので汚さないようにしてください。**ここに○印をつけてください**
3. 記入は、必ず**鉛筆又はシャープペンシル**で濃く書いてください。
4. 下記の【**良い記入例**】にしたがって記入してください。
特に、「○」印は、**番号丸枠からはみ出さないように**つけてください。

ID 50

① 保育・教育学
 ② 社会学

① 保育・教育学
 ② 社会学

① 保育・教育学
 ② 社会学

① 保育・教育学
 ② 社会学

◆最初にあなた自身についてお聞きします。

性別 (1つに○)	① 男性 ② 女性	学年 (1つに○)	① 1年生 ② 2年生 ③ 3年生
在籍している 高校名	高校所在地[] 都・道・府・県 ① 国立 ② 公立 ③ 私立 (←1つに○) [] 高等学校		
所属クラス (1つに○)	① 文系クラス (文系コース) ③ コース選択はない ② 理系クラス (理系コース) ④ その他		

◆高校卒業後の進路や、興味のある学びについてお聞きします。

Q1 あなたは、高校卒業後の進路について、現時点ではどのように考えていますか。
以下の項目から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)

① 私立大学に進学 ③ 短期大学に進学 ⑤ 就職
 ② 国公立大学に進学 ④ 専門学校・専修学校に進学 ⑥ その他

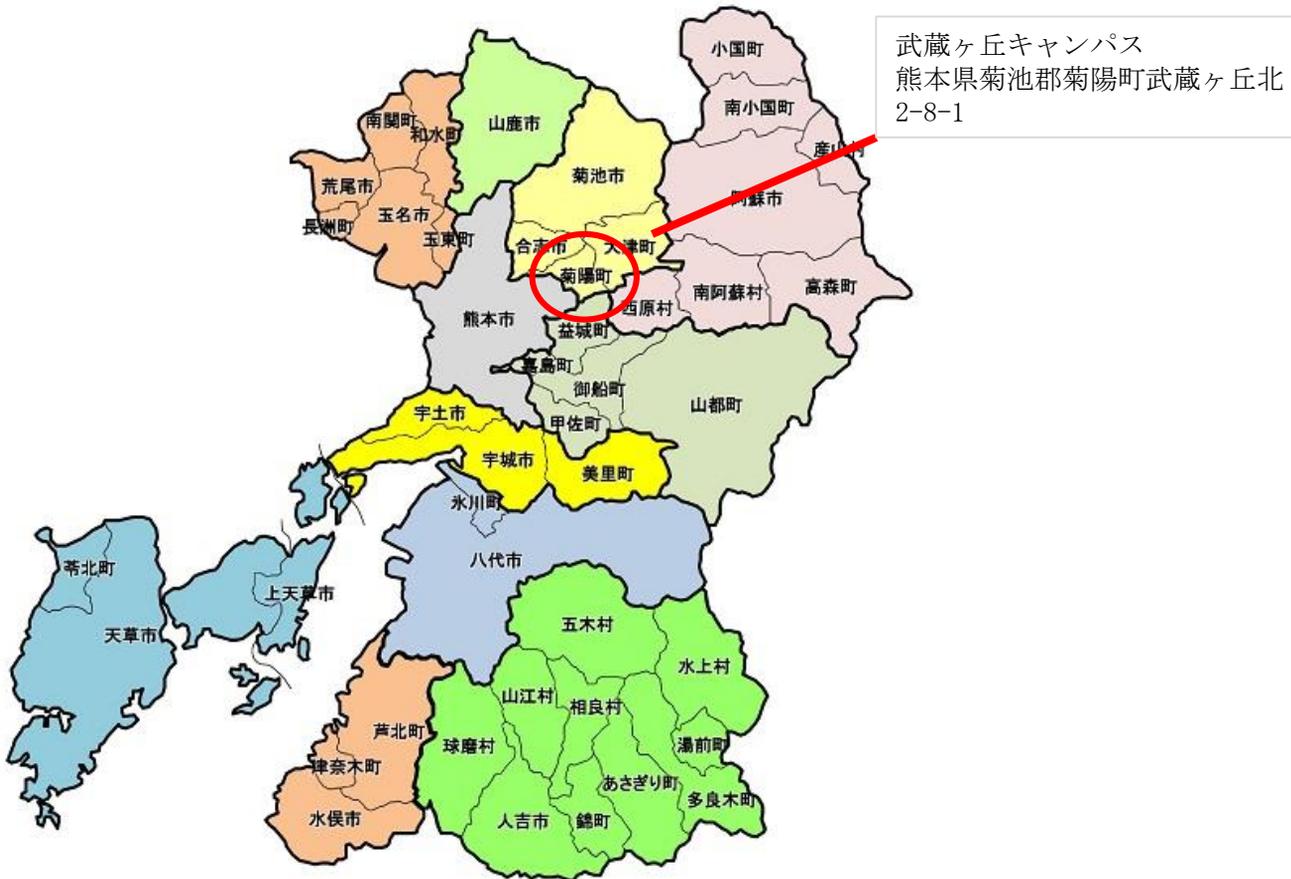
Q2 あなたは、どのような学問に興味がありますか。
以下の項目から、興味のある学問分野の番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)
(現時点で進学を希望されていない方も、進学する場合を想像してお答えください。)

① 保育・教育学・教員養成 ⑦ 国際関係学 ⑬ 農・水産学
 ② 社会学・社会福祉学 ⑧ 文学 ⑭ 医学・歯学・薬学
 ③ 生活科学 ⑨ 語学 ⑮ その他
 ④ 経済・経営・商学 ⑩ 法学 ⑯ まだ決めていない
 ⑤ 看護・保健学 ⑪ 芸術学
 ⑥ 総合科学 ⑫ 理学・工学

「こども教育学部こども教育学科」(仮称) 設置に関するニーズ調査 調査対象高校一覧

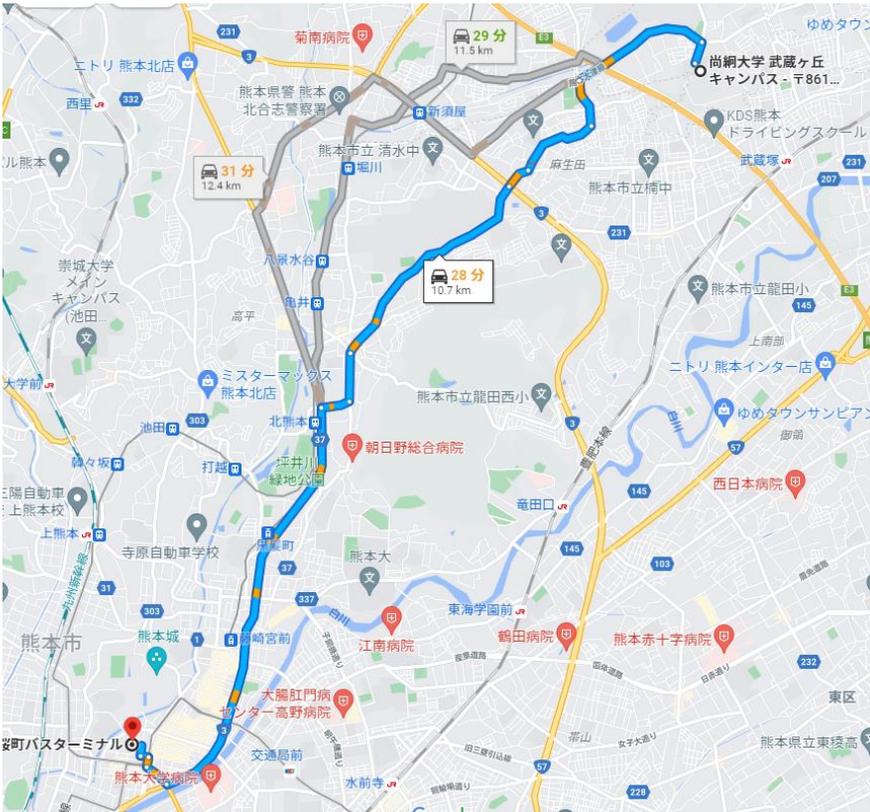
NO	県名	高校名	住所	有効回収数
1	熊本	熊本県立済々黉高等学校	熊本県熊本市中央区黒髪2-22-1	44
2	熊本	熊本県立第一高等学校	熊本県熊本市中央区古城町3-1	111
3	熊本	熊本県立第二高等学校	熊本県熊本市東区東町3-13-1	178
4	熊本	熊本県立熊本西高等学校	熊本県熊本市西区城山大塘五丁目5-15	84
5	熊本	熊本県立熊本工業高等学校	熊本県熊本市中央区上京塚町5-1	111
6	熊本	熊本県立熊本商業高等学校	熊本県熊本市中央区神水1-1-2	105
7	熊本	熊本県立熊本農業高等学校	熊本県熊本市南区元三町5-1-1	116
8	熊本	熊本県立岱志高等学校	熊本県荒尾市荒尾2620-1	19
9	熊本	熊本県立玉名高等学校	熊本県玉名市中1853	59
10	熊本	熊本県立北稜高等学校	熊本県玉名市立願寺247	54
11	熊本	熊本県立鹿本高等学校	熊本県山鹿市鹿校通3-5-1	80
12	熊本	熊本県立菊池高等学校	熊本県菊池市隈府1332-1	43
13	熊本	熊本県立大津高等学校	熊本県菊池郡大津町大津1340	74
14	熊本	熊本県立御船高等学校	熊本県上益城郡御船町木倉1253	65
15	熊本	熊本県立矢部高等学校	熊本県上益城郡山都町城平954	11
16	熊本	熊本県立宇土高等学校	熊本県宇土市古城町63	62
17	熊本	熊本県立松橋高等学校	熊本県宇城市松橋町久具300	9
18	熊本	熊本県立八代高等学校	熊本県八代市永碓町856	122
19	熊本	熊本県立八代東高等学校	熊本県八代市鷹辻町4-2	44
20	熊本	熊本県立八代清流高等学校	熊本県八代市渡町松上1576	48
21	熊本	熊本県立水俣高等学校	熊本県水俣市洗切町11-1	17
22	熊本	熊本県立人吉高等学校	熊本県人吉市北泉田町350	158
23	熊本	熊本県立球磨中央高等学校	熊本県球磨郡錦町西192	84
24	熊本	熊本県立天草高等学校	熊本県天草市本渡町本渡557	34
25	熊本	熊本市立必由館高等学校	熊本県熊本市中央区坪井4-15-1	221
26	熊本	熊本市立千原台高等学校	熊本県熊本市西区島崎2-37-1	85
27	熊本	熊本県立湧心館高等学校全日制	熊本県熊本市中央区出水4-1-2	32
28	熊本	熊本県立湧心館高等学校通信制	熊本県熊本市中央区出水4-1-2	61
29	熊本	熊本県立熊本北高等学校	熊本県熊本市北区兎谷3-5-1	94
30	熊本	熊本県立東稜高等学校	熊本県熊本市東区小峯4-5-10	111
31	熊本	熊本県立阿蘇中央高等学校 阿蘇校舎	熊本県阿蘇市一の宮町宮地2460	36
32	熊本	熊本県立阿蘇中央高等学校 阿蘇清峰校舎	熊本県阿蘇市一の宮町宮地4131	22
33	熊本	熊本県立上天草高等学校	熊本県上天草市大矢野町中5424	11
34	熊本	熊本信愛女学院高等学校	熊本県熊本市中央区上林町3-18	108
35	熊本	八代白百合学園高等学校	熊本県八代市井上町727-1	79
36	熊本	玉名女子高等学校	熊本県玉名市岩崎1061	108
37	熊本	ルーテル学院高等学校	熊本県熊本市中央区黒髪3-12-16	224
38	熊本	熊本国府高等学校	熊本県熊本市中央区国府2-15-1	201
39	熊本	文徳高等学校	熊本県熊本市西区池田4-22-2	120
40	熊本	東海大学付属熊本星翔高等学校	熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1	167
41	熊本	専修大学玉名高等学校	熊本県玉名市岱明町野口1046	3
42	福岡	大牟田高等学校	福岡県大牟田市草木852	158
43	福岡	誠修高等学校	福岡県大牟田市田隈956	36
44	鹿児島	出水中央高等学校	鹿児島県出水市西出水町448番地	60
45	熊本	熊本中央高等学校	熊本県熊本市中央区内坪井町4-8	153

合計 3822

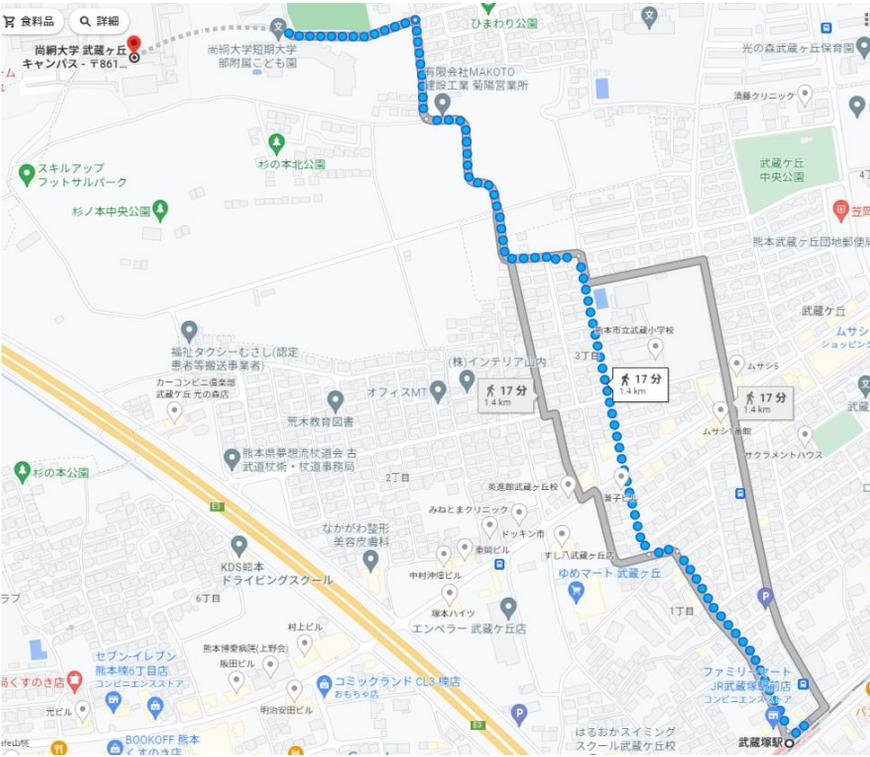


尚絅大学武蔵ヶ丘キャンパス
(熊本県菊池郡菊陽町武蔵ヶ丘北2-6-8)

1) バスを利用した場合 サクラマチバスターミナル～尚綱大学前



2) JRを利用した場合 武蔵塚駅～尚綱大学 徒歩17分 1.4km



尚綱大学
「こども教育学部 こども教育学科」(仮称)
設置に関するニーズ調査
結果報告書
【園・団体・企業対象調査】

令和3年9月
株式会社 進研アド

© Shinken-Ad. Co., Ltd. All Rights Reserved.

園・団体・企業対象 調査概要

1. 調査目的

2023年4月開設予定の尚絅大学「こども教育学部 こども教育学科」新設構想に関して、園・団体・企業のニーズを把握する。

2. 調査概要

		園・団体・企業対象調査
調査対象		園・団体・企業の採用担当者
調査エリア		大阪府、福岡県、熊本県
調査方法		郵送調査
調査対象数	依頼数	291社
	回収数(回収率)	231社(79.4%)
調査時期		2021年6月28日(月)～2021年7月30日(金)
調査実施機関		株式会社 進研アド

3. 調査項目

園・団体・企業対象調査
<ul style="list-style-type: none">・ 人事採用への関与度・ 本社所在地・ 業種・ 従業員数・ 正規社員の平均採用人数・ 次年度の採用予定数・ 採用したい資格取得者・ 尚絅大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に対する魅力度・ 尚絅大学「こども教育学部 こども教育学科」の社会的必要性・ 尚絅大学「こども教育学部 こども教育学科」卒業生に対する採用意向・ 尚絅大学「こども教育学部 こども教育学科」卒業生の毎年の採用想定人数

園・団体・企業対象 調査結果まとめ



園・団体・企業対象 調査結果まとめ

回答園・団体・企業(回答者)の属性

※本調査は、尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」に対する人材需要を確認するための調査として設計。尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の卒業生就職先として想定される園・団体・企業の人事関連業務に携わっている人を対象に調査を実施し、231社から回答を得た。

- 回答者の人事採用への関与度を聞いたところ、「採用の決裁権があり、選考にかかわっている」人は60.2%、「採用の決裁権はないが、選考にかかわっている」人が28.6%と、採用や選考にかかわる人事担当者からの意見を聴取できていると考えられる。
- 回答園・団体・企業の本社所在地は、尚綱大学の所在地である「熊本県」が95.2%を占め、最も多い。次いで「東京都」が3.0%、「福岡県」が1.3%である。
- 回答園・団体・企業の業種としては「保育所(園)」が37.7%で最も多い。次いで「認定こども園」が28.1%、「民間事業所」が10.4%である。
- 回答園・団体・企業の従業員数(正規社員)は、「20名～50名未満」が38.1%で最も多い。次いで「10名～20名未満」が31.6%、「100名以上」が12.6%である。

回答園・団体・企業の採用状況(過去3か年)／ 次年度の採用予定数／採用したい資格取得者

- 回答園・団体・企業の平均的な正規社員の採用人数は、「1名～3名未満」が55.8%で最も多い。次いで「3名～5名未満」が16.0%、「5名～10名未満」が10.8%である。毎年、正規社員を採用している園・団体・企業がほとんどである。
- 回答園・団体・企業の次年度の採用予定数は、「本年度並み」が38.1%で最も多い。次いで「未定」が29.0%、「増やす」が26.4%である。回答園・団体・企業の6割以上で本年度と同等かそれ以上の採用が予定されている様子である。
- 回答園・団体・企業がどのような資格取得者を採用したいか複数回答で聴取したところ、「保育士資格」の割合が77.1%で最も高い。次いで「幼稚園教諭二種免許状」が47.2%、「幼稚園教諭一種免許状」が39.0%である。

園・団体・企業対象 調査結果まとめ

尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に対する魅力度

- 尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に対する魅力度(※)は、いずれの項目も9割前後である。
- 特に魅力度が高いのは、「特色③豊富な実習経験により、高い実践力が身につきます。」「特色④自発的で深い学びにより、保育者としての研究力を高めます。」(ともに92.2%)である。

次に魅力度が高いのは、「特色①ユニークなカリキュラムで、幼児教育の学びを深めます。」(90.0%)、さらに「特色②幼稚園教諭一種免許状、保育士資格、特別支援学校教諭一種免許状の、3つの資格を取得することができます。」(89.6%)と続く。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した園・団体・企業の合計値

園・団体・企業対象 調査結果まとめ

尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の社会的必要性

- 尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の社会的必要性については、92.6% (231件中、**214件**)が「必要だと思う」と回答しており、多くの園・団体・企業からこれからの社会にとって必要な学部学科であると評価されていることがうかがえる。

尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

- 尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」卒業生を「採用したいと思う」と答えた園・団体・企業は、88.3% (231件中、**204件**)である。
- 尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた204件へ尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**289名**で、予定している入学定員数70名を4倍以上上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

<属性別>

◇業種別

- 「保育所(園)」からの採用意向は、93.1% (87件中、**81件**)。採用想定人数の合計は**114人**で、予定している入学定員数を上回っている。また、「認定こども園」からの採用意向は、96.9% (65件中、**63件**)。採用想定人数の合計は**92人**で、予定している入学定員数を上回っている。

園・団体・企業対象 調査結果まとめ

◇従業員数別

- ・従業員数が「10名～20名未満」の園・団体・企業からの採用意向は94.5% (73件中、**69件**)。採用想定人数の合計は**90人**で、予定している入学定員数を上回っている。また、従業員数が「20名～50名未満」の園・団体・企業からの採用意向は95.5% (88件中、**84件**)。採用想定人数の合計は**131人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇正規社員の平均採用人数別

- ・正規社員の採用人数が「1名～3名未満」の園・団体・企業からの採用意向は、95.3% (129件中、**123件**)。採用想定人数の合計は**176人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。

◇次年度の採用予定数別

- ・次年度の採用予定数を「増やす」と回答した園・団体・企業からの採用意向は、93.4% (61件中、**57件**)。採用想定人数の合計は**101人**で、予定している入学定員数を上回っている。また、「本年度並み」と回答した園・団体・企業からの採用意向は、86.4% (88件中、**76件**)。採用想定人数の合計は**111人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇採用したい資格取得者別

- ・「幼稚園教諭一種免許状」を取得している人に対する採用意向は、98.9% (90件中、**89件**)。採用想定人数の合計は**130人**で、予定している入学定員数を上回っている。また、「幼稚園教諭二種免許状」を取得している人に対する採用意向は、94.5% (109件中、**103件**)。採用想定人数の合計は**152人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。「特別支援学校教諭一種免許状」を取得している人に対する採用意向は、100.0% (49件中、**49件**)。採用想定人数の合計は**76人**で、予定している入学定員数を上回っている。「保育士資格」を取得している人に対する採用意向は、96.6% (178件中、**172件**)。採用想定人数の合計は**252人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

園・団体・企業対象 調査結果まとめ

◇尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に対する魅力度別

- 尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に魅力を感じている園・団体・企業の採用意向は、いずれの特色でも9割を超えている。採用想定人数の合計も260人以上と、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

◇社会的必要性別

- 「こども教育学部 こども教育学科」が社会的に必要だと思うと回答した園・団体・企業からの採用意向は、92.1% (214件中、**197件**)。採用想定人数の合計は**278**人で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

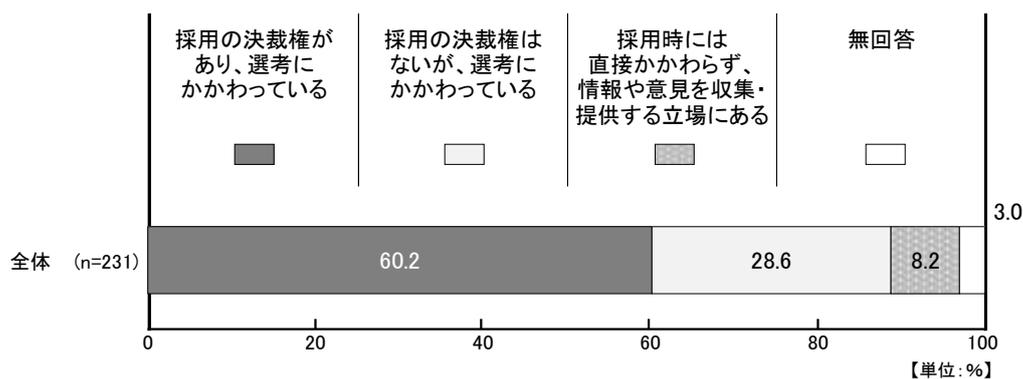
園・団体・企業対象 調査結果



回答園・団体・企業(回答者)の属性 (人事採用への関与度/本社所在地)

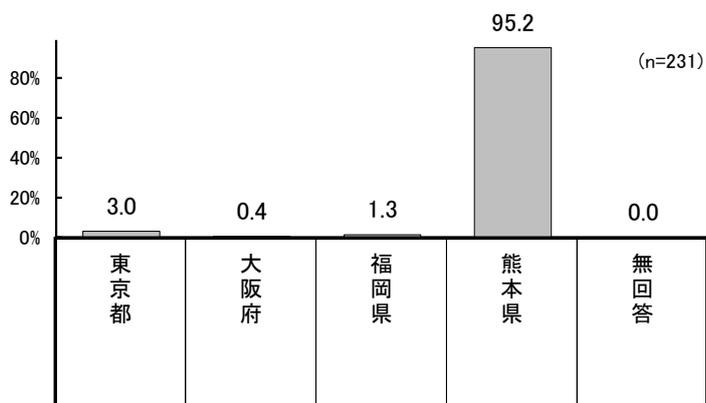
■人事採用への関与度

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。(あてはまる番号1つに○)



■本社所在地

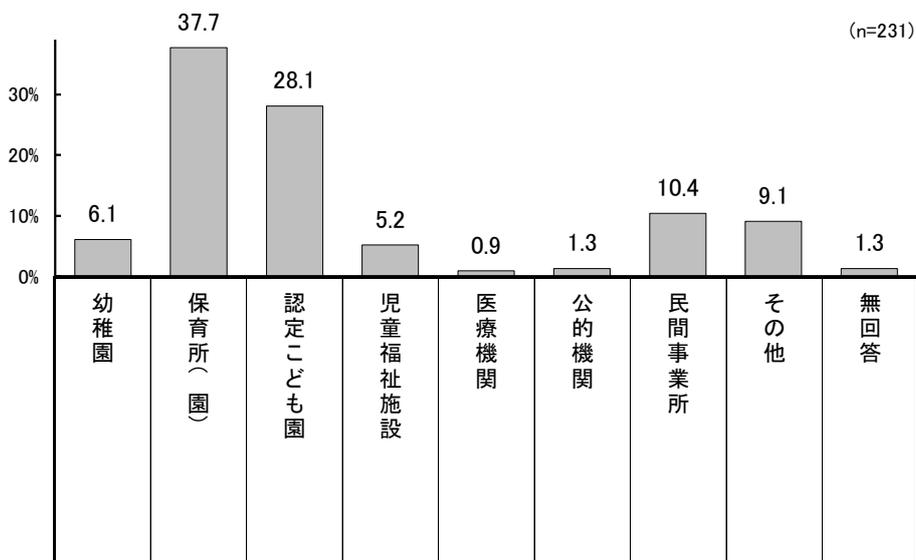
Q2. 貴園・貴団体・貴社の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。



回答園・団体・企業(回答者)の属性(業種/従業員数)

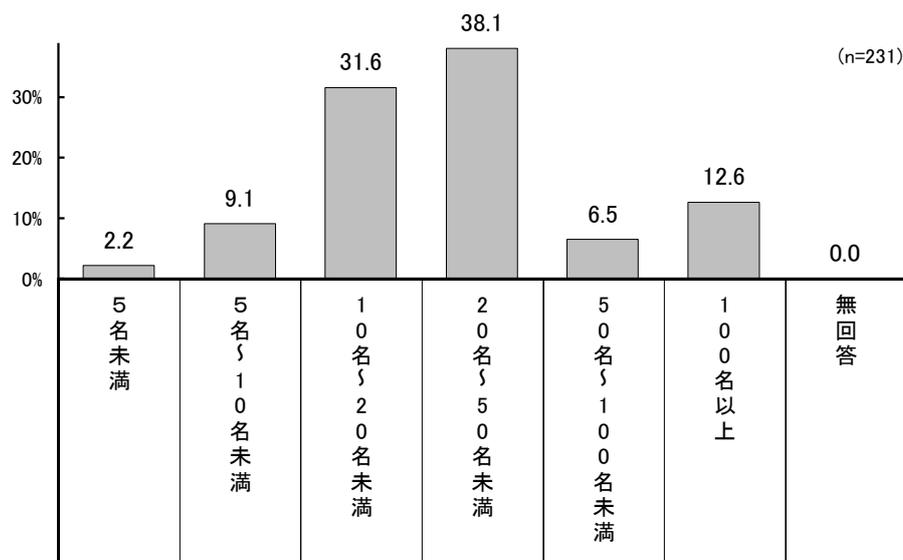
■業種

Q3. 貴園・貴団体・貴社の業態について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



■従業員数

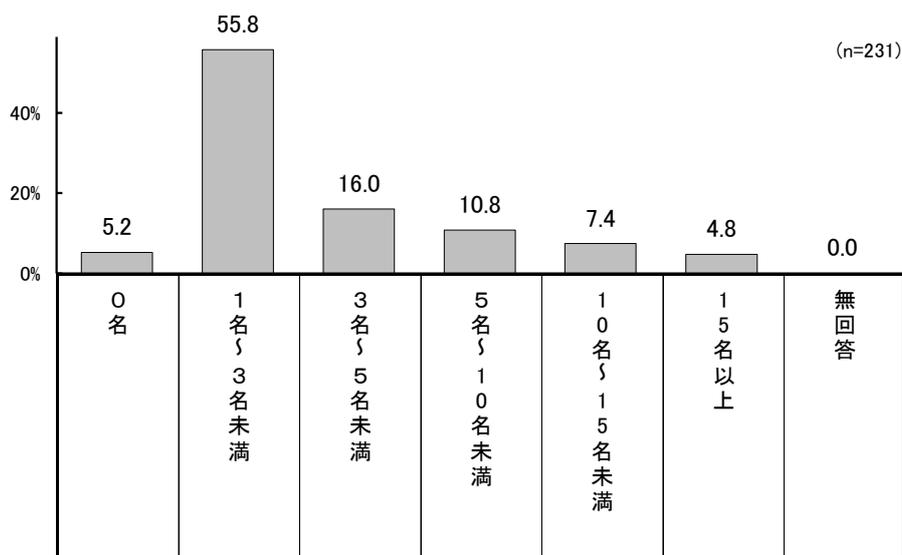
Q4. 貴園・貴団体・貴社の従業員数(正規社員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



正規社員の平均採用人数／次年度の採用予定数

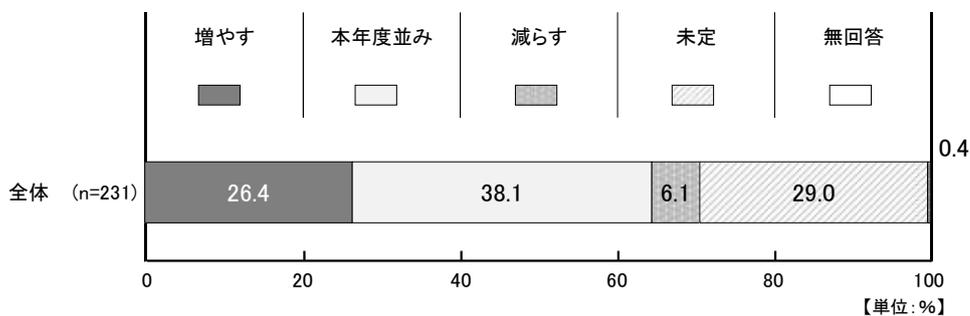
■正規社員の平均採用人数

Q5. 貴園・貴団体・貴社の過去3年間の平均的な正規社員の採用数について、教えてください。(あてはまる番号1つに○)



■次年度の採用予定数

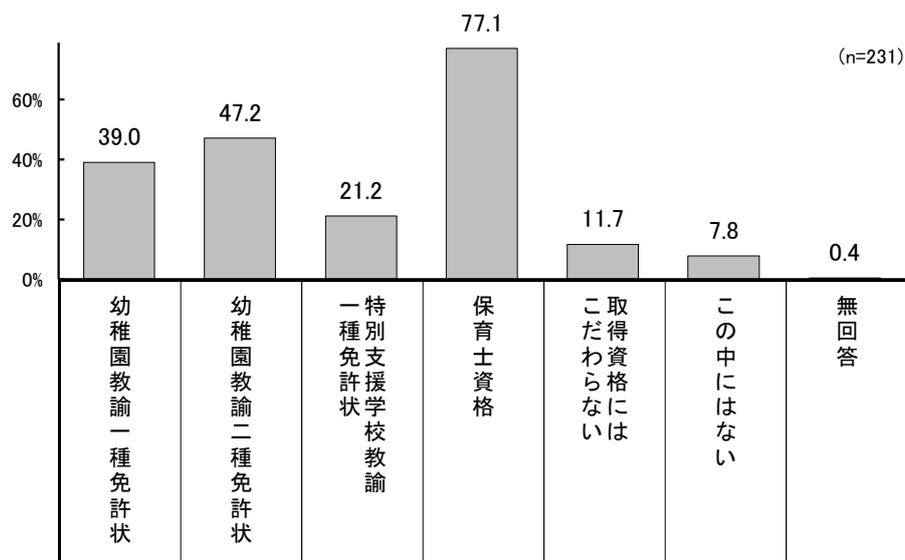
Q6. 貴園・貴団体・貴社の次年度の採用予定数は、本年度の採用数と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)



採用したい資格取得者

■採用したい資格取得者

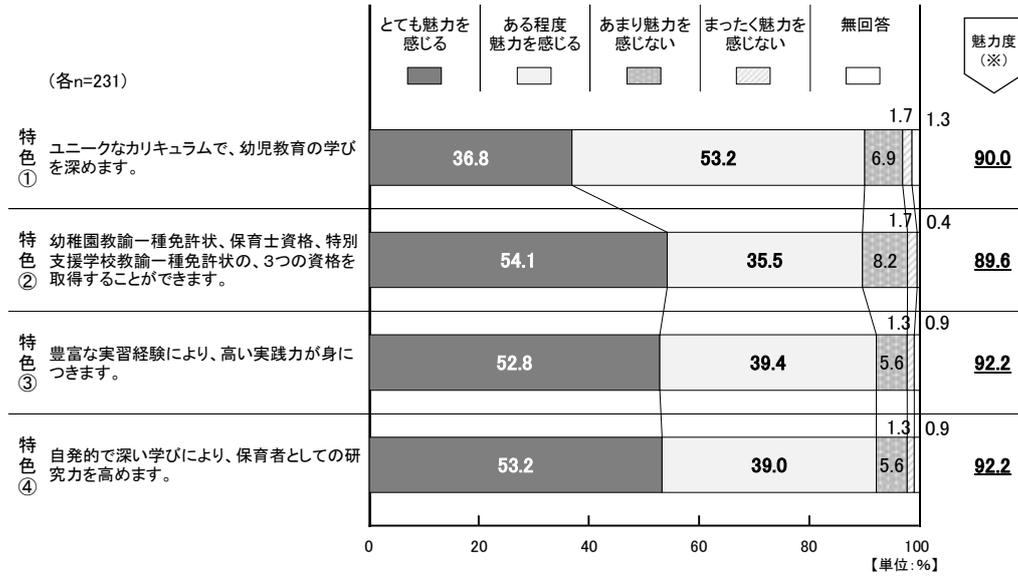
Q7. 貴園・貴団体・貴社では、どのような資格の取得者を採用したいとお考えですか。(あてはまる番号すべてに○)



尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に対する魅力度

■尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の特色に対する魅力度

Q8. 尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。貴園・貴団体・貴社(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれどの程度魅力に感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

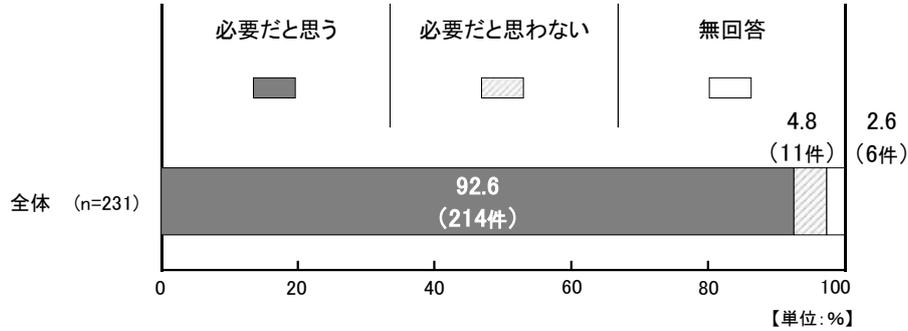


※魅力度=「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値
 ※魅力度は、人数をもとに%を算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、「とても魅力を感じる」と「ある程度魅力を感じる」の合計値と必ずしも一致しない

尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の社会的必要性 ／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

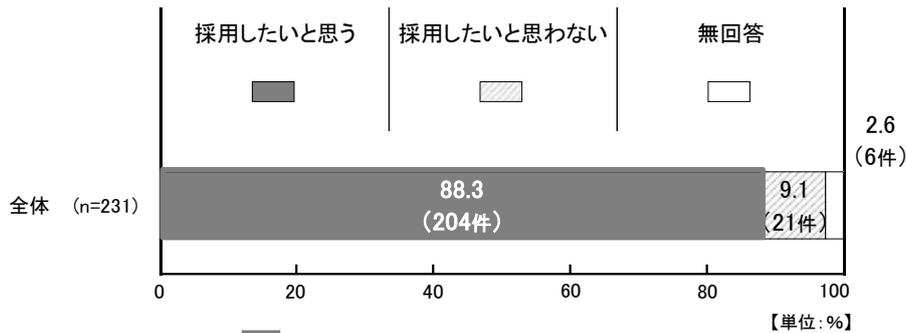
■尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」の社会的必要性

Q9. 貴園・貴団体・貴社(ご回答者)は、尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」(仮称、設置構想中)は、これからの社会にとって必要だと思われますか。(あてはまる番号1つに○)



■尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴園・貴団体・貴社(ご回答者)では、尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」(仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われますか。(あてはまる番号1つに○)



「採用したいと思う」と答えた204件のみ抽出

■尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10で「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。
採用を考える場合、尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」(仮称、設置構想中)を卒業した学生について、毎年何名程度の採用を想定されますか。(あてはまる番号1つに○)

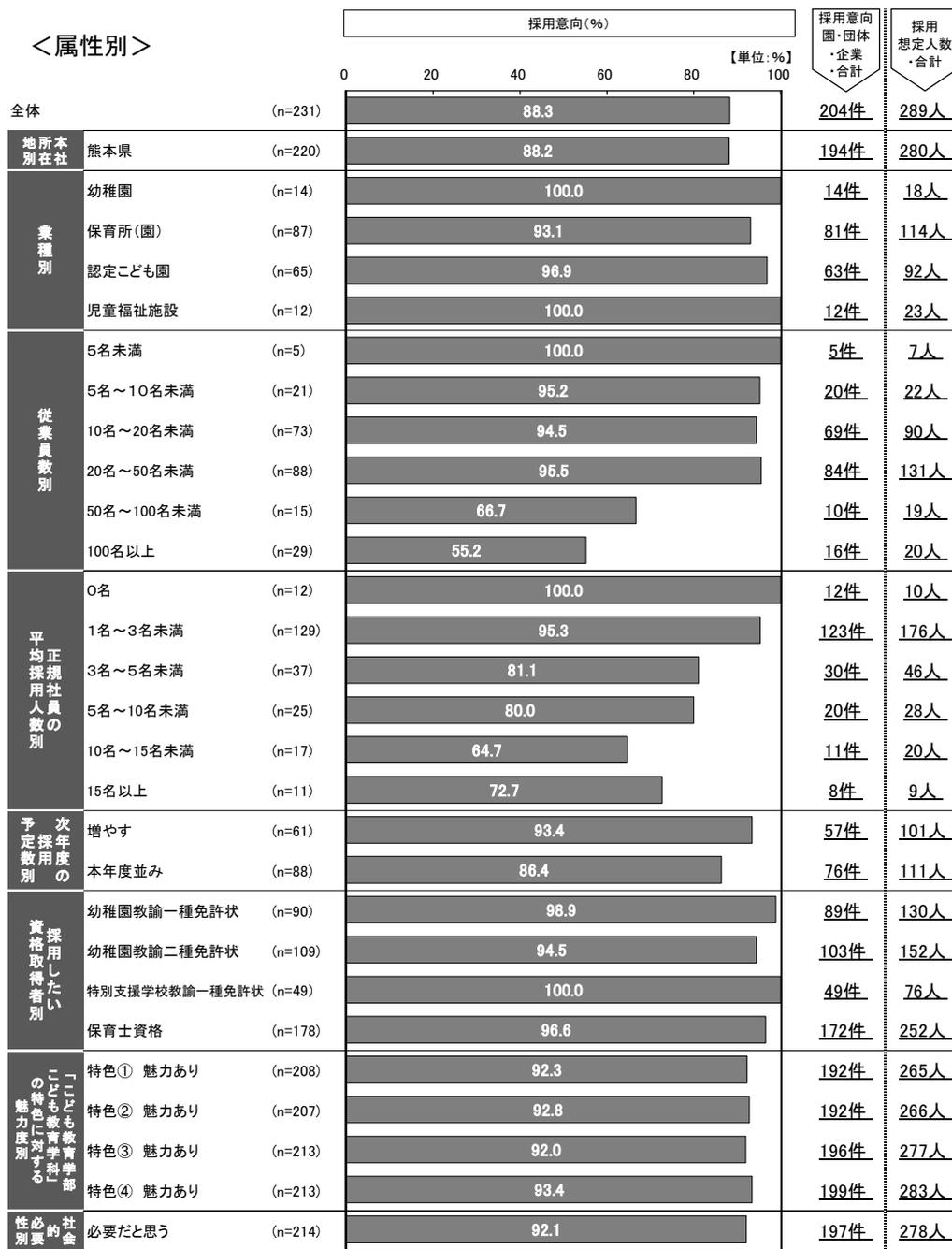
標本数	単位	1名	2名	3名	4名	5名 ～ 10名未満	10名以上	計 (※)
		%	57.4%	30.9%	4.4%	0.5%	0.5%	
件数	117	63	9	1	1	1		
名	117	126	27	4	5	10		

※ 毎年の採用想定人数・計 「5名～10名未満」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」卒業生に対する採用意向／採用想定人数<属性別>

■尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」卒業生に対する採用意向／採用想定人数<属性別>

※尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した園・団体・企業を【採用意向園・団体・企業】と定義し、さらに【採用意向園・団体・企業】のうち、Q11で回答した園・団体・企業が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。



※ 採用想定人数・合計 「5名～10名未満」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

卷末資料 調査票



調査票

尚綱大学「こども教育学部 こども教育学科」(仮称、設置構想中)に関するアンケート

尚綱大学では2023年(令和5年)4月より、「こども教育学部 こども教育学科」(仮称)を設置することを構想しています。このアンケートは採用ご担当者の皆様からご意見をお伺いし、より充実した大学や学部・学科にするための参考資料とさせていただきます。このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※このアンケートや同封した資料に記載されている「こども教育学部 こども教育学科」(仮称、設置構想中)に関する事項はすべて予定であり内容が変更になる可能性があります。

はじめに、貴園・貴団体・貴社についてお伺いいたします。

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 採用の決裁権があり、選考にかかわっている
2. 採用の決裁権はないが、選考にかかわっている
3. 採用時には直接かかわらず、情報や意見を収集・提供する立場にある

Q2. 貴園・貴団体・貴社の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。

本社(本部)所在地

都・道・府・県 ←1つに○

Q3. 貴園・貴団体・貴社の業態について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 幼稚園 | 4. 児童福祉施設 | 7. 民間事業所 |
| 2. 保育所(園) | 5. 医療機関 | 8. その他 |
| 3. 認定こども園 | 6. 公的機関 | |

Q4. 貴園・貴団体・貴社の従業員数(正規社員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|---------------|
| 1. 5名未満 | 3. 10名～20名未満 | 5. 50名～100名未満 |
| 2. 5名～10名未満 | 4. 20名～50名未満 | 6. 100名以上 |

Q5. 貴園・貴団体・貴社の過去3年間の平均的な正規社員の採用数について、教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1. 0名 | 3. 3名～5名未満 | 5. 10名～15名未満 |
| 2. 1名～3名未満 | 4. 5名～10名未満 | 6. 15名以上 |

Q6. 貴園・貴団体・貴社の次年度の採用予定数は、本年度の採用数と比較していかがですか。

(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------|--------|
| 1. 増やす | 3. 減らす |
| 2. 本年度並み | 4. 未定 |

Q7. 貴園・貴団体・貴社では、どのような資格の取得者を採用したいとお考えですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|---------------|------------------|-----------------|
| 1. 幼稚園教諭一種免許状 | 3. 特別支援学校教諭一種免許状 | 5. 取得資格にはこだわらない |
| 2. 幼稚園教諭二種免許状 | 4. 保育士資格 | 6. この中にはない |

裏面へ続く→

